商品のお問い合わせに関して

― 商品選びのご相談や、お買いあげ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談 ―

・新製品などの商品選びのご相談
・各種ケーブルの接続などのご相談
・リモコン設定等の基本的な設定
・チャンネル設定
・電子番組表の設定
・録画／再生／削除などの基本操作

注）ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

（一般回線からのご利用は）フリーダイヤル（通話料：無料） **0120-96-3755**
（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

（携帯電話からのご利用は）ナビダイヤル（通話料：有料） **0570-00-3755**

（PHS や IP 電話からのご利用は）（通話料：有料） **03-6830-1855**

（FAX）（有料） **03-3258-0470**

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

― 本機に関するネットワークなどの高度な取扱方法 ―

・ネットワークに関してのご相談

上記についてのお問い合わせは

『RD シリーズサポートダイヤル』

ナビダイヤル（通話料：有料） **0570-00-0233**　（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00（12:30 ～ 13:30 は休止）

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。
『http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/』

- 「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝ビジュアルプロダクツ社が運営しております。
- お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検　★長年ご使用のデジタル チューナーの点検を！

このような症状はありませんか	● 再生しても音や映像が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物がはいった	● カードが傷ついたり、取り出しができない ● ACアダプター、電源コード、プラグが異常に熱くなる ● その他の異常や故障がある	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

株式会社 **東芝**
ビジュアルプロダクツ社
〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79105039
GX1C000SH210

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

REGZA

東芝デジタルチューナー取扱説明書

形名 **D-TR1**

操作編

電源を「入」にしたとき
●電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の操作で「わからない」「困った!」そんなときは…

➡「困ったときの解決法」（49 ページ）、「総合さくいん・用語解説」（68 ページ）をご覧ください。

地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョンチューナー

AVCHD　HDMI　DOLBY DIGITAL　SD　SDHC　SDXC

必ず最初に➡準備編の**「安全上のご注意」**（6、7 ページ）をお読みください。
本書では**「本機の操作」**などについて説明しています。

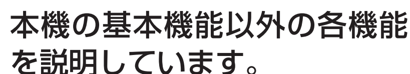
このたびは東芝デジタルチューナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのデジタルチューナーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

この取扱説明書の見かた

第 1 章：使いかた

本機の基本機能の使いかたを目的別に、リモコンの操作手順を追って説明しています。

第 2 章：活用


本機の基本機能以外の各機能を説明しています。

■「取扱説明書 操作編」や「取扱説明書 準備編」で使われているヒントアイコンについて

お知らせ
操作や機能についてのお知らせです。

メモ
操作や機能についての参考情報です。

ご注意
操作や機能についてのご注意いただく内容です。

● 保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
● 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

●「取扱説明書 操作編」や「取扱説明書 準備編」に記載されている画面表示は、実際に表示される画面を簡略化していたり、文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面でご確認ください。
● 特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。
● それらの用語については「総合さくいん・用語解説」（⇨ 68 ページ）をご覧ください。
● 本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。



商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください

保証書（別添）

• 保証書は、必ず「お買い上げ日 ・ 販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

• 当社は、デジタルチューナーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8 年保有しています。
• 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
• 修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
• 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から 1 年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～持込修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	デジタルチューナー
形名	D-TR1
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　　）　ー

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝 DVD インフォメーションセンター

フリーダイヤル **0120-96-3755**
受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は
ナビダイヤル 0570-00-3755（通話料：有料）

PHS や IP 電話などからのご利用は
03-6830-1855（通話料：有料）

・「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝ビジュアルプロダクツ社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

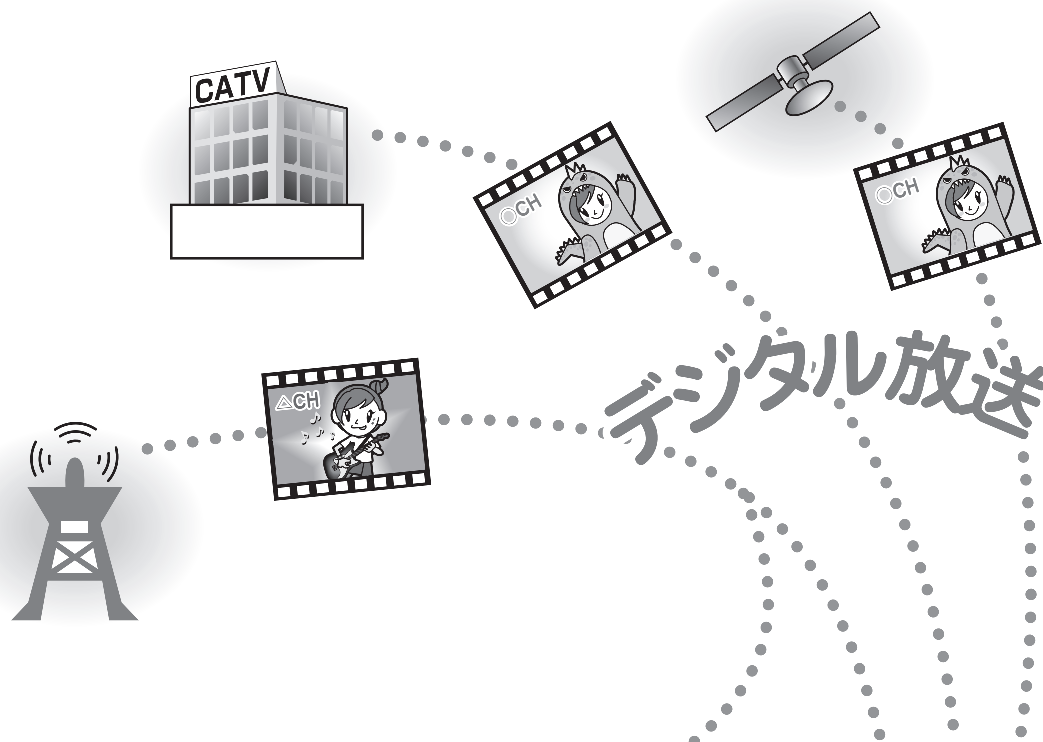
■ 新商品などの商品選びや、お買い上げ後の基本的な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

B-CAS カード ID 番号記入欄

● 下欄に B-CAS カードの ID 番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。

本機の機能について

こんなことができます

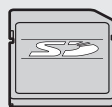


デジタル放送チューナー！

今までお使いの地上アナログ放送用テレビでも本機を接続すれば、地上デジタル放送や BS・110 度 CS デジタル放送を受信できます。

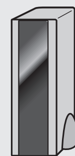
ワンセグ放送録画対応

ワンセグ放送の番組を SD メモリーカード（市販品）に録画できます。



デジタル放送録画対応

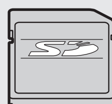
地上デジタル放送などの番組を USB ハードディスク（外付け市販品）に録画できます。





写真や動画を楽しむ

デジタルカメラやデジタルビデオカメラで SD メモリーカードに記録した写真や動画を再生できます。



ネットワークを利用する

外出先からメールで録画を予約できます。



番組表で録画予約！

デジタル放送で送られてくる番組表をテレビ画面で見ながら、録画予約できます。

もくじ

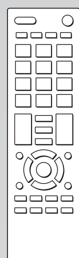
第 1 章　使いかた

第 2 章　活用

操作の詳細

さまざまな情報

リモコン操作ボタン



TV 電源 ボタン※
・テレビの電源の入／待機を切り換えます。

TV 入力切換 ボタン※
・テレビの入力を切り換えます。

数字 ボタン
・チャンネル選局に使います。
（⇒7 ページ）
・文字、数字、記号の入力が必要な設定で使います。（⇒61 ページ）

画面表示 ボタン（⇒30 ページ）
・画面に情報を表示します。

チャンネル∧・∨ ボタン
（⇒7 ページ）
・チャンネルを順番に選びます。

スタート ボタン（⇒準備編 40 ページ）
・スタートメニューを表示します。

決定／再生／一時停止 ボタン
・メニューで選んだ項目を決定します。
・再生／一時停止します。
（⇒18 ページ）

方向◀／早戻し ボタン
・メニューで左に移動します。
・早戻しします。
（⇒18 ページ）

戻る ボタン
・設定の途中で、前のメニュー画面に戻るときに使います。

方向▼／スキップI◀◀ ボタン
・メニューで下に移動します。
・戻り方向にスキップします。
（⇒18 ページ）

録画 ボタン（⇒10 ページ）
・録画します。

ワンタッチリプレイ ボタン
（⇒18 ページ）
・ワンタッチリプレイします。

電源 ボタン（⇒準備編 22 ページ）
・電源の入／切を切り換えます。

地デジ ボタン（⇒7 ページ）
・地上デジタル放送に切り換えます。

BS ボタン（⇒7 ページ）
・BS デジタル放送に切り換えます。

CS ボタン（⇒7 ページ）
・110 度 CS デジタル放送に切り換えます。

見るナビ ボタン
（⇒16 ページ）
・見るナビを表示します。

音量＋・− ボタン※
・テレビの音量を調節します。

クイック ボタン（⇒66 ページ）
・クイックメニューを表示します。

番組表 ボタン（⇒8 ページ）
・番組表を表示します。

方向▲／スキップ▶▶I ボタン
・メニューで上に移動します。
・進み方向にスキップします。
（⇒18 ページ）

方向▶／早送り ボタン
・メニューで右に移動します。
・早送りします。（⇒18 ページ）

終了／停止 ボタン
・設定を終了してメニューを消します。
・再生を停止します。
（⇒18 ページ）

ワンタッチスキップ ボタン
（⇒18 ページ）
・ワンタッチスキップします。

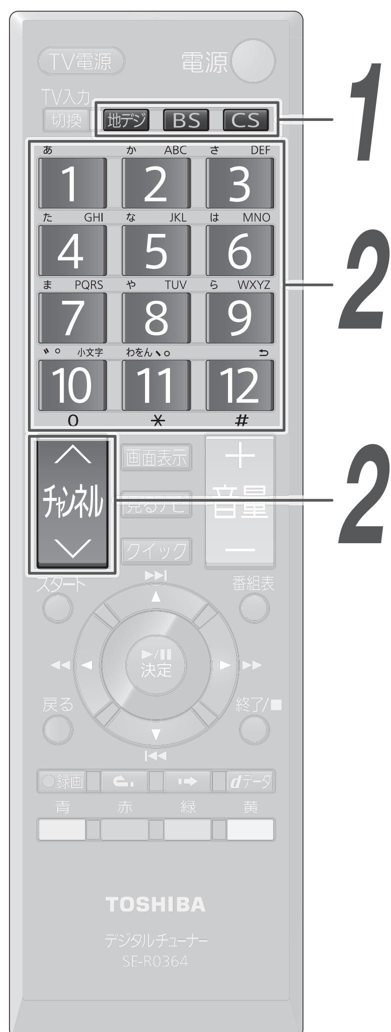
データ ボタン（⇒24 ページ）
・データ放送の画面が表示されます。

カラー（青、赤、緑、黄）ボタン
（⇒25 ページ）
・番組表やデータ放送などで使います。

※TV 電源ボタン、TV 入力切換ボタン、音量＋・−ボタンは、テレビを操作するボタンです。

番組を見る

チャンネルで選ぶ



1 放送の種類を選ぶ

- 地デジ、BS、CS を押します。
- 地デジ難視対策衛星放送を選ぶときは、BS を押します。
- 本体前面の 放送切換 でも放送の種類が切り換えられます。放送切換 を押すたびに、放送の種類が順に切り換わります。

2 チャンネルを選ぶ（選局する）

以下の選局方法があります

■ **チャンネルボタンで選局する（ワンタッチ選局）**

チャンネルボタン 1 ～ 12 を押して選局します。

■ **チャンネル▲・▼ボタンで選局する（順次選局）**

チャンネル または本体の チャンネル ∨ ∧ でチャンネルが順に切り換わります。

■ **チャンネル番号を３桁で入力して選局する**

❶ クイック を押す

❷ ▲・▼で「その他の操作」を選び、決定 を押す

❸ 「チャンネル番号入力」を選び、決定 を押す

❹ 1 ～ 10 でチャンネル番号を選ぶ

例：012 チャンネルを選ぶ場合 10 1 2 の順に押す。
（「0」は 10 で入力）

●見たいチャンネルの番号がわからない場合

✱ボタン（11）を使って、次のように選ぶことができます。

例：300 番台のチャンネルを見たいとき 3 11 の順に押します。

→ 300 番台で放送されている一番小さい番号のチャンネルが選ばれます。300 番台で放送されているチャンネルがない場合は、400 番台以降のチャンネルが選ばれます。

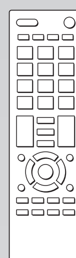
●枝番のついた放送一覧が表示された場合

▲・▼で選んで 決定 を押すか、10 ～ 9 で枝番（カッコ内の数字）（➾30 ページ）を指定して選びます。

枝番

放送を選択してください

1	地デジ 011	(0)	NHK
1	地デジ 011	(1)	NHK
1	地デジ 011	(2)	NHK
1	地デジ 011	(3)	NHK

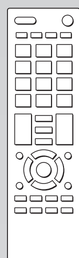


基本操作かんたんガイド

選局について

- 視聴できるデジタル放送のチャンネルやワンタッチ選局用のリモコンボタン番号は、番組表（➾8 ページ）で確認することができます。
- 1 ～ 12 でワンタッチ選局ができるのは以下のとおりです。地デジ難視対策衛星放送のワンタッチ選局ができるようにするなど、設定を変更する場合は、「手動設定」（➾準備編 50 ～ 52 ページ）の操作をしてください。
  - 地デジ を押したとき→「はじめての設定」（➾準備編 23 ページ）で各ボタンに登録されたチャンネル
  - BS を押したとき→ BS デジタル放送の各チャンネル
  - CS を押したとき→ 110 度 CS デジタル放送の一部のチャンネル（1 と 2 のみ）
- 一つの放送局が複数のチャンネルで異なった番組を放送している場合、その放送局のチャンネルボタンを繰り返し押せばチャンネルが順番に選べます。
- 順次選局の場合、一つの放送局が同じ番組を複数のチャンネルで放送しているときは、代表チャンネルだけの選局となります。
- 順次選局の順番は、放送の運用規定に従います（番号順にならない場合があります）。
- お買い上げ直後や、お買い上げ時の設定に戻した（➾準備編 61 ページ）直後は、チャンネル番号入力での選局ができないことがあります。
- 本機はペイ・パー・ビュー（PPV）放送には対応していません。

番組を見る・つづき



番組表で選ぶ

- デジタル放送の番組表は、放送電波で送られてくる情報で表示されます。
- 電源を入れた直後や放送の種類を変えたときなどには、番組内容の表示に時間がかかることがあります。
- デジタル放送の番組表を最新にしておくために、本機の電源を毎日 2 時間以上「切」状態にすることをおすすめします。



1 番組表 を押す

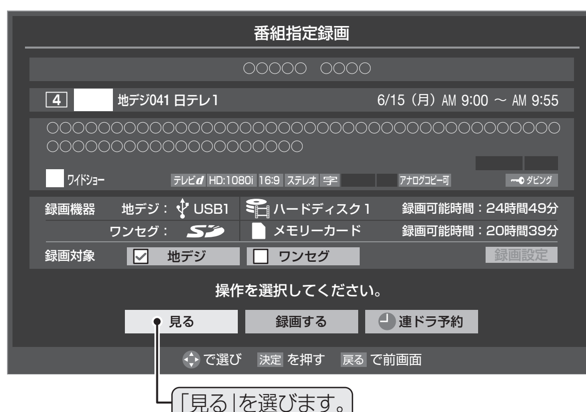
- 番組表が表示されます。
- 放送の種類を変えるときは 地デジ、BS、CS のどれかを押します。

2 現在放送中の見たい番組を▲・▼・◀・▶で選ぶ

3 決定 を押す

- 「番組指定録画」画面が表示されます。
- これから放送される番組を選んだときは、「番組指定予約」画面になります。⇨12 ページの手順 3 以降をご覧ください。

4 ▲・▼・◀・▶「見る」を選び、決定 を押す

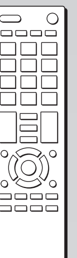


選んだ番組の放送画面になります。



見たい放送局の番組表が表示されないときは？

本機は電源「切」時にすべての番組表を受信します。電源「入」時は、受信している放送局またはネットワークの番組表しか受信できません。したがって、お買い上げ直後などは、受信中以外の放送局の番組表が表示されないことがあります。その場合は、表示したい放送局を選局してから番組表を表示させてください。または、電源を「切」にして番組表を受信してください。（受信中は電源インジケーターが橙に点灯します）。



［番組表画面：7チャンネル表示の例］

放送の種類
リモコンボタン、チャンネル放送局
録画予約がある時間帯（赤色表示）
録画予約アイコン
視聴予約アイコン
選択中の番組のタイトル
放送メディア（テレビ/ラジオ/データ）
番組表の日付
現在の日時
選局中のチャンネル
番組表で選んだ番組
色分け設定をしたジャンルに該当する番組は、設定した色になります。
放送時間の短い番組は、番組を選べば番組名などが表示されます。
リモコンボタンの操作ガイド

番組表について

- テレビを視聴している条件などによっては番組表が空欄になる場合があります。この場合は、空欄の部分を選んでから、「番組情報の取得」（⇨25 ページ）をしてください。
- 番組表に表示できる番組情報は最大 8 日分です。
- 番組表画面で予約済み番組を選ぶと、予約内容の確認や予約の取消しなどができます。（⇨39 ページ）
- データ放送の視聴中は番組表に切り換わらないことがあります。その場合は、テレビ放送に切り換えてから操作してください。
- 番組の中止・変更・延長などによって、実際の放送内容が番組表と異なる場合があります。
- 番組表や番組情報などで表示される内容および利用した結果について、当社は一切の責任を負いません。

番組表を便利に使うには

今の時間帯の番組表を表示する（⇨25 ページ）
番組表を表示しているときに 青 を押す

指定した日時の番組表を見る（⇨25 ページ）
番組表を表示しているときに 赤 を押す

番組説明を見る（⇨25 ページ）
番組表を表示しているときに 黄 を押す

番組表を変更する（⇨25-27 ページ）
番組表を表示しているときに クイック を押して、実行したい項目を選んで 決定 を選ぶ

番組を検索する（⇨28 ページ）
番組表を表示しているときに 緑 を押す

一発予約する（⇨13 ページ）
番組表を表示しているときに 録画 を押す

視聴中にできること

番組情報を見る（⇨30 ページ）
放送画面で 画面表示 を押す

番組説明を見る（⇨30 ページ）

見ている番組を一時的に録画する（ちょっとタイム再生）（⇨11 ページ）

ラジオやデータ放送を見る（⇨24 ページ）

字幕を表示させる（⇨31 ページ）

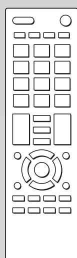
二重音声を切り換える（⇨31 ページ）

音声を切り換える（⇨31 ページ）

降雨対応放送に切り換える（⇨60 ページ）

見ている番組を録画する

今見ている番組を、本機に接続したUSBハードディスクに簡単に録画することができます。ワンセグ放送の番組もSDメモリーカードに録画できます。
※「USBハードディスクの登録」(⇨準備編32ページ)の完了後、USBハードディスクへの録画操作ができるようになります。
※ 録画予約などですでに録画をしているときには、この操作はできません。





あらかじめUSBハードディスクの電源を入れておいてください。

画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて

- 「地デジ」にチェックがある場合は、地上デジタル放送の番組をUSBハードディスクに録画します。
- 「ワンセグ」にチェックがある場合は、ワンセグ放送の番組をSDメモリーカードに録画します。
- どちらにもチェックがある場合は、それぞれの番組をそれぞれに録画します。
- チェックあり / なしを変えるには、▲・▼・◀・▶で「地デジ」または「ワンセグ」を選び、決定を押します。

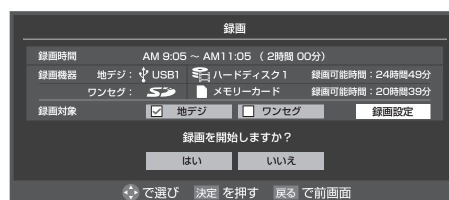
デジタル放送の録画・予約について (⇨33ページ)

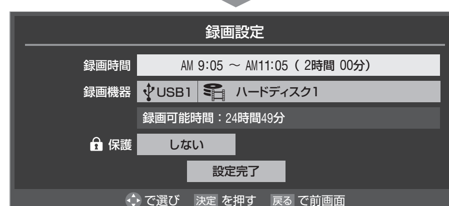
1 放送を見ているときに 録画 を押す

2 地上デジタル放送の場合は、「地デジ」と「ワンセグ」のチェックを確認する

左記の「画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて」をご覧ください。

3 録画設定を変更する場合は、▲・▼・◀・▶で「録画設定」を選んで 決定 を押す





■ **録画時間を変更する場合**

- 設定できる時間は、最大23時間59分です。(ワンセグ放送の番組は最大5時間59分です。)
- 「ダイレクト録画時間設定」(⇨準備編45ページ)で、あらかじめ録画開始からの録画終了時間を設定することができます。お買い上げ時は、録画終了時刻が2時間後に設定されています。

❶ ▲・▼で「録画時間」を選び、決定を押す
❷ ◀・▶で「時」または「分」を選び、▲・▼で終了時刻を設定し、決定を押す
❸ ▲・▼で「設定完了」を選び、決定を押す

■ **録画先の機器を変更する場合**

本機に複数のUSBハードディスクを接続した場合、録画先のUSBハードディスクを変更できます。

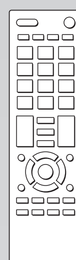
❶ ▲・▼で「録画機器」を選び、決定を押す
❷ ▲・▼で録画機器を選び、決定を押す
❸ ▲・▼で「設定完了」を選び、決定を押す

■ **その他の録画設定を変更する場合**

「録画設定を変更するとき」(⇨35ページ)をご覧ください。

4 ▲・▼・◀・▶で「はい」を選び、決定 を押す

録画が始まり、録画インジケーターが赤に点灯します。



録画を中止するとき

- 録画を途中でやめるときは、以下の操作をします。録画予約での録画中の場合も同様です。
- 録画機器の残量がなくなったときは録画が自動的に停止します。

1 録画中に終了/■を押す

録画中に、録画した番組などを再生しているときは、再生を止めてから終了/■を押します。

2 「録画中止」の画面で、◀・▶で「はい」を選んで決定を押す

録画が止まり、録画インジケーターが消灯または橙に点灯（録画予約がある場合）します。

SDメモリーカードにワンセグ放送の番組を録画する場合

- SDメモリーカードを使用する前に、「SDメモリーカードについて」（⇨48ページ）をよくお読みになり、ご使用ください。
- SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに挿入してください。（⇨48ページ）
- 録画画面の「ワンセグ」にチェックを付けてください。（⇨10ページ「画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて」）
- SDメモリーカードに地上デジタル／BSデジタル／110度CSデジタル放送の番組は録画できません。
- USBハードディスクにワンセグ放送の番組は録画できません。

※本書ではSDメモリーカード、SDHCメモリーカードおよびSDXCメモリーカードを総称して「SDメモリーカード」と表記しています。

録画中にできること／できないこと

- 録画中でも、録画済みの番組やSDメモリーカードに記録した映像や写真を再生できます。ただし、SDメモリーカードに録画中は、SDメモリーカードに記録した番組、映像、写真は再生できません。

	USBハードディスク内の録画番組の再生	SDメモリーカード内の録画番組、映像、写真の再生
USBハードディスクに録画中	○	○
SDメモリーカードに録画中	○	×

- 録画中は、チャンネルを変更できません。
- 録画中に電源を押すと電源が切れますが、録画は継続されます。（電源インジケーターの右側が橙に点灯）

見ている番組を一時的に録画する（ちょっとタイム再生）

放送中の番組を見ているときに不意の来客があったり、電話がかかってきたりしてテレビの前から一時的に離れなければならないときなどに便利です。

※ USBハードディスクが接続されていないと本機能はできません。

1 テレビの前から離れるときに ●録画 を押す

2 地上デジタル放送の場合は、「地デジ」にチェックがあることを確認する

- 「地デジ」にチェックがないときは、▲・▼・◀・▶で「地デジ」を選び、決定を押してください。「ワンセグ」録画だけの場合、本機能はできません。

3 ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

- 録画が始まります。
- 時間に余裕があるときは、必要に応じて録画先の機器や録画時間などの確認・設定をしてください。

4 テレビの前に戻ったら、見るナビ を押す

5 録画中の番組を▲・▼で選び、決定を押す

- 録画を始めたところから番組再生が始まります。
- 再生中に早送りや1.5倍速の音声付早送り再生などができます。（⇨18ページ）

6 再生を停止する

- 早送り再生の操作をするなどで放送中の場面に追いついた場合は、再生を停止して放送画面のほうを見ることもできます。

7 録画を停止する

- 録画停止操作の手順は左記の「録画を中止するとき」をご覧ください。
- 録画を停止させなかった場合は、「ダイレクト録画時間設定」（⇨準備編45ページ）で設定した時間（お買い上げ時の設定は2時間）だけ録画が続きます。

番組を指定して録画・予約する



あらかじめ USB ハードディスクの電源を入れておいてください。

画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて

- 「地デジ」にチェックがある場合は、地上デジタル放送の番組を USB ハードディスクに録画します。
- 「ワンセグ」にチェックがある場合は、ワンセグ放送の番組を SD メモリーカードに録画します。
- どちらにもチェックがある場合は、それぞれの番組をそれぞれに録画します。
- チェックあり / なしを変えるには、▲･▼･◀･▶で「地デジ」または「ワンセグ」を選び、決定を押します。

デジタル放送の録画・予約について（⇨33 ページ）

1 番組表を押す

2 録画したい番組を▲･▼･◀･▶で選び、決定を押す

3 地上デジタル放送の場合は、「地デジ」と「ワンセグ」のチェックを確認する

左記の「画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて」をご覧ください。

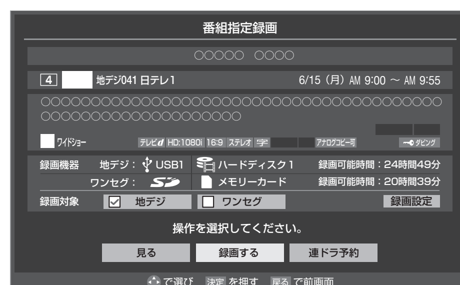
4 録画設定を変更する場合は、▲･▼･◀･▶で「録画設定」を選び、決定を押す

変更のしかたは、⇨35 ページの手順 **2** 以降をご覧ください。

5 以下の操作で録画・予約をする

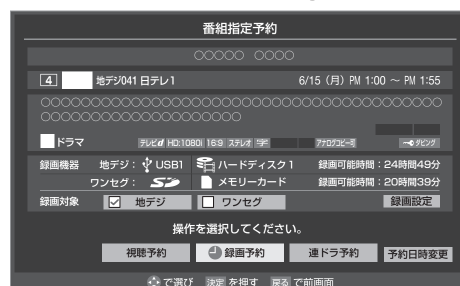
■ 現在放送中の番組を選んだ場合

❶ ▲･▼･◀･▶で「録画する」を選び、決定を押す

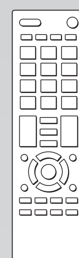


■ これから放送される番組を選んだ場合

❶ ▲･▼･◀･▶で「視聴予約」、「録画予約」、「連ドラ予約」のどれかを選び、決定を押す



- **録画予約**
  指定した番組の録画を予約します。
- **視聴予約**
  指定した番組の視聴を予約します。録画はされません。
  「視聴予約」の場合はこれで予約完了です。
- **連ドラ予約**（⇨34 ページ）
  1 回の予約で、同じ番組を毎回録画します。



■ 予約する日時を変更する場合

日時指定予約設定メニューへ移動します。

❶ ▲・▼・◀・▶で「予約日時変更」を選び、決定を押す

メッセージが表示されます。

❷ ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

❸ 次ページの「日時を指定して録画予約をする」の手順 4 以降の操作をする

■「設定した時間帯はこれ以上予約ができません。」が表示された場合

❶ ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

❷ ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

- 重複している予約が取り消されます。
- 今回の予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。

■「ソフトウェアのダウンロード予約と時間が重なっています。」が表示された場合

❶ ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

❷ ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

- ダウンロード予約が取り消されます。
- 録画予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。
- ダウンロードについては、⇨62 ページをご覧ください。

一発予約

選んだ番組を一回のボタン操作で録画予約できます。

1 **番組表で、録画したい番組を▲・▼・◀・▶で選び、録画を押す**

最後に録画予約または録画実行した録画先の USB ハードディスクまたは SD メモリーカードに録画予約します。

放送中の番組の場合は、録画が始まります。

録画を中止するとき（⇨11 ページ）

録画中にできること／できないこと（⇨11 ページ）

連ドラ予約をする（⇨34 ページ）

予約に関するお知らせ（⇨38 ページ）

予約の確認や取消しをする（⇨39 ページ）

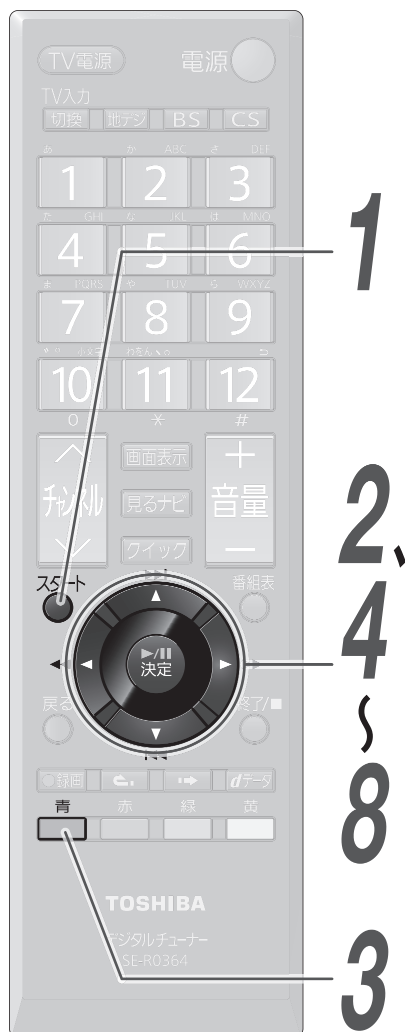
SD メモリーカードにワンセグ放送の番組を録画する場合

- SD メモリーカードを使用する前に、「SD メモリーカードについて」（⇨48 ページ）をよくお読みになり、ご使用ください。
- SD メモリーカードを SD メモリーカードスロットに挿入してください。（⇨48 ページ）
- 番組指定録画画面の「ワンセグ」にチェックを付けてください。（⇨12 ページ「画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて」）
- SD メモリーカードに地上デジタル／ BS デジタル／ 110 度 CS デジタル放送の番組は録画できません。
- USB ハードディスクにワンセグ放送の番組は録画できません。

お知らせ

- 本機の電源が「入」のときだけ、視聴予約をした番組に切り換わります。
- 地上デジタル放送で放送局の変更があった場合、予約どおりに動作しないことがあります。
- 複数の番組が連続して予約されている場合、番組の最後の部分が録画されません。
- 予約をした時間帯は番組表に赤色の帯で表示されます。（⇨9ページ）（視聴予約は除く）
- 録画予約または連ドラ予約すると、録画インジケーターが橙に点灯します。

日時を指定して録画予約する



あらかじめ USB ハードディスクの電源を入れておいてください。

デジタル放送の録画・予約について（⇨33 ページ）

1 スタート を押す

スタートメニューが表示されます。

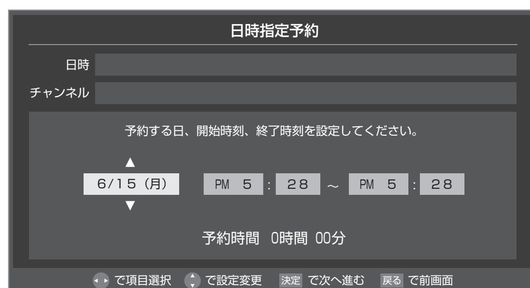
2 ▲・▼で「予約を確認する」を選び、決定 を押す

予約リストが表示されます。

3 青 を押す

日時指定予約画面が表示されます。

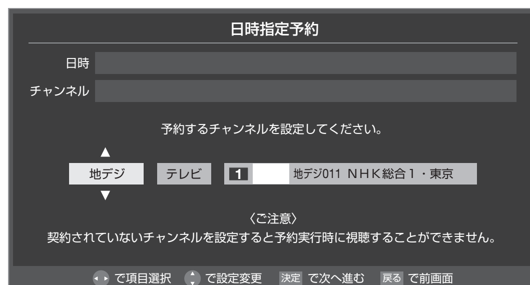
4 録画予約の日時を設定する



❶ **設定する項目を◀・▶で選び、▲・▼で日時を設定する**
- 6 週間先まで指定できます。
- 特定の日のほかに、「毎日」、「毎週（月）」～「毎週（日）」、「月～木」、「月～金」、「月～土」などの繰返し録画も選べます。
- 設定できる時間は最大 23 時間 59 分です。（ワンセグ放送の番組は最大 5 時間 59 分です。）

❷ **設定が終わったら、決定 を押す**

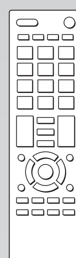
5 録画するチャンネルを設定する



❶ **設定する項目を◀・▶で選び、▲・▼で内容を選ぶ**
- **放送の種類**.........地デジ／ BS ／ CS
- **放送メディア**.....テレビ／ラジオ（BS、110 度 CS のみ）／データ
- **チャンネル**.........指定された放送の種類やメディアに該当するチャンネル

ワンセグ放送の番組を録画する場合も、「地デジ」を選びます。

❷ **設定が終わったら、決定 を押す**



6 地上デジタル放送の場合は､｢地デジ｣と｢ワンセグ｣のチェックを確認する

右記の「画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて」をご覧ください。

7 録画設定を変更する場合は､▲･▼･◀･▶で｢録画設定｣を選び､決定を押す

変更のしかたは、⇨35 ページの手順 **2** 以降をご覧ください。

日時指定予約
日時 5/ 15 (火) PM 7:30 ~ PM 9:45 (2時間 45分)
チャンネル 1 地デジ 001 NHK総合・東京
録画機器 地デジ： USB1 ハードディスク1 録画可能時間：24時間49分
ワンセグ： SD メモリーカード 録画可能時間：20時間39分
録画対象 ☑ 地デジ ☐ ワンセグ 録画設定
予約方法を選択してください。
視聴予約 録画予約
で項目選択 決定 を押す 戻る で前画面

8 ▲･▼･◀･▶で｢視聴予約｣または｢録画予約｣を選び､決定を押す

日時指定予約
日時 5/ 15 (火) PM 7:30 ~ PM 9:45 (2時間 45分)
チャンネル 1 地デジ 001 NHK総合・東京
録画機器 地デジ： USB1 ハードディスク1 録画可能時間：24時間49分
ワンセグ： SD メモリーカード 録画可能時間：20時間39分
録画対象 ☑ 地デジ ☐ ワンセグ 録画設定
予約方法を選択してください。
視聴予約 録画予約
で項目選択 決定 を押す 戻る で前画面

- 「設定した時間帯はこれ以上予約ができません。」または「ソフトウェアのダウンロード予約と時間が重なっています。」が表示された場合は、13 ページをご覧ください。
- 録画予約すると、録画インジケーターが橙に点灯します。

画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて

- 「地デジ」にチェックがある場合は、地上デジタル放送の番組をUSBハードディスクに録画します。
- 「ワンセグ」にチェックがある場合は、ワンセグ放送の番組をSDメモリーカードに録画します。
- どちらにもチェックがある場合は、それぞれの番組をそれぞれに録画します。
- チェックあり / なしを変えるには、▲･▼･◀･▶で「地デジ」または「ワンセグ」を選び、決定を押します。

SD メモリーカードにワンセグ放送の番組を録画する場合

- SD メモリーカードを使用する前に、「SD メモリーカードについて」（⇨48 ページ）をよくお読みになり、ご使用ください。
- SD メモリーカードを SD メモリーカードスロットに挿入してください。（⇨48 ページ）
- 日時指定録画画面の「ワンセグ」にチェックを付けてください。（⇨上記「画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて」）
- SD メモリーカードに地上デジタル／ BS デジタル／ 110 度 CS デジタル放送の番組は録画できません。
- USB ハードディスクにワンセグ放送の番組は録画できません。

録画を中止するとき
（⇨11 ページ）

録画中にできること／できないこと（⇨11 ページ）

E メールで録画予約をする
（⇨36 ページ）

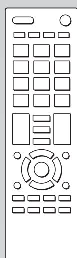
予約に関するお知らせ
（⇨38 ページ）

予約の確認や取消しをする
（⇨39 ページ）


お知らせ

日時指定予約では放送時間連動の変更設定はできません。

録画番組を見る

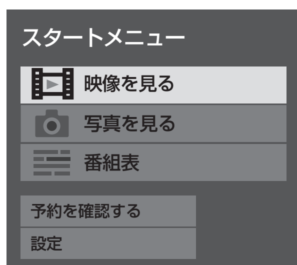




あらかじめUSBハードディスクの電源を入れておいてください。

1 スタートを押す

2 ▲・▼で「映像を見る」を選び、決定を押す



・対象の機器（USBハードディスク、SDメモリーカード）の選択画面が表示されます。

・見るナビ（⇨17ページ）が表示された場合は、手順4に進みます。

※「検索中にエラーが発生しました。」が表示された場合は、機器の電源がはいっているか、正しく接続されているかなどを確認してください。

・スタートでなく見るナビを押すと、直接「見るナビ」が表示されます。

3 ◀・▶（機器の数によっては▲・▼・◀・▶）で機器を選び、決定を押す

・見るナビが表示されます。

・「メモリーカード」を選ぶ場合は、「SDメモリーカードに録画したワンセグ放送の番組を見る」（⇨17ページ）をご覧ください。

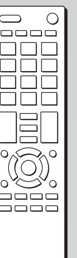
4 見たい番組を▲・▼で選び、決定を押す

選んだ番組の再生が始まります。

・再生されるまでに時間がかかる場合があります。

・以前、再生を途中で停止した番組を選んだ場合は、続きから再生されます（レジューム再生機能）。

※SDメモリーカードの場合は、最後に再生した番組だけ、続きから再生されます。ただし、SDメモリーカードを抜き差しした場合やいったん電源を切って電源インジケーターが消灯した場合は、続きから再生されません。



USBハードディスクの見るナビ

※送信側の情報によっては、番組放送時間などが見るナビに正しく表示されない場合があります。

録画番組再生時のお知らせ（⇨40 ページ）

見るナビについて（⇨40 ページ）

見るナビの表示のしかたを変える（⇨40 ページ）

番組の冒頭から再生をする（⇨41 ページ）

録画番組を削除する（⇨41 ページ）

録画番組を保護する（⇨41 ページ）

番組を並べ替える（⇨41 ページ）

録画番組を検索する（⇨42 ページ）

リピート再生設定（⇨42 ページ）

連ドラグループ名の変更（⇨43 ページ）

連ドラ予約（⇨43 ページ）

機器選択（⇨43 ページ）

USB ハードディスク／ SD メモリーカードの残量確認（⇨43 ページ）

録画番組をムーブする（⇨44 ページ）

追っかけ再生機能

予約番組の録画中であっても、録画が終了するまで待たずに再生することができます。「録画中」の番組を選ぶと、録画している番組が再生されます。
ただし、SD メモリーカードの追っかけ再生はできません。

SD メモリーカードに録画したワンセグ放送の番組を見る

1 SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに挿入する

⇨「SD メモリーカードについて」（48 ページ）

2 スタートを押す

3 ▲･▼で「映像を見る」を選び、決定を押す

4 ◀･▶または▲･▼で「メモリーカード」を選び、決定を押す

- 「ワンセグ」と「デジタルビデオカメラ」の選択画面が表示されます。
- 選択画面が表示されない場合は手順 *6* に進みます。

5 ▲･▼で「ワンセグ」を選び、決定を押す

ワンセグの見るナビが表示されます。

6 見たい番組を▲･▼で選び、決定を押す

お知らせ

- 本機のSDメモリーカードへの録画は、SD-Video(ISDB-T Mobile Video Profile)規格に対応しています。ただし、同規格対応の他の機器(ワンセグ放送対応の携帯電話など)で録画した番組の本機での再生および、本機で録画した番組の他の機器での再生を保証するものではありません。
- 録画したワンセグ放送の番組は、パソコン等にコピーすることはできません。

録画番組を見る・つづき

録画番組再生中にできるリモコン操作

ボタン	動作の説明
►/II 決定	再生中に押すと一時停止になります。一時停止中にもう一度押すと、再生が再開されます。
終了/■	再生を停止し、放送画面に戻ります。
►►►	再生中に 1 回押すと、1.5 倍の速さの音声付早送り再生（早見早聞）をします。さらに押すと、早送り再生をします。（押すたびに速さが変わります）（SD メモリーカード内の番組は早見早聞再生できません）
◄◄◄	早戻し再生をします。（押すたびに速さが変わります）
ワンタッチスキップ	再生中または早見早聞での再生中に押すと、30 秒ほど先に進んで再生します。（ワンタッチスキップ） • 先に進む時間は、「ワンタッチスキップ設定」（⇨準備編 45 ページ）で変更できます。
ワンタッチリプレイ	再生中または早見早聞での再生中に押すと、10 秒ほど戻って再生します。（ワンタッチリプレイ） • 戻る時間は、「ワンタッチリプレイ設定」（⇨準備編 45 ページ）で変更できます。
►►I ▲	録画日時が一つ次の番組を再生します。
▼ I◄◄	再生中の番組の先頭に戻って再生します。 • 再生してから 5 秒以内に押した場合は、録画日時が一つ前の番組の先頭にスキップします。
見るナビ	再生を停止し、見るナビを表示します。
戻る	再生を停止し、見るナビを表示します。

※数字ボタン、チャンネル∧・V ボタン、地デジボタン、BS ボタン、CS ボタンを押したときは、再生を停止し、放送画面になります。

※番組表ボタンを押したときは、再生を停止し、番組表を表示します。



再生中にできること

番組説明を見る（⇨30 ページ）

字幕を表示させる（⇨31 ページ）

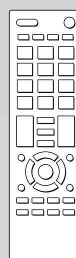
二重音声を切り換える（⇨31 ページ）

音声を切り換える（⇨31 ページ）

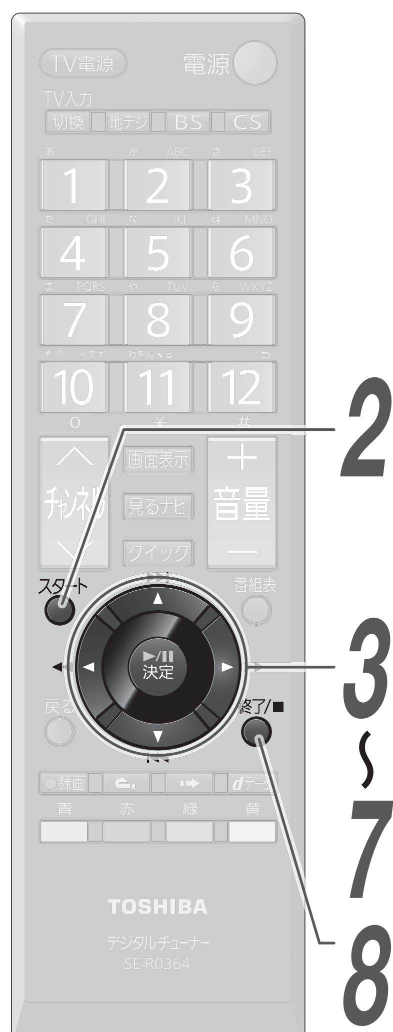
再生中の番組の情報を見る（⇨40 ページ）

基本操作かんたんガイド

デジタルビデオカメラで記録した動画を再生する



SD メモリーカードに AVCHD 形式（ハイビジョン映像を 8cmDVD やメモリーカードに記録するためのデジタルビデオカメラのフォーマット）で記録した動画だけ再生できます。

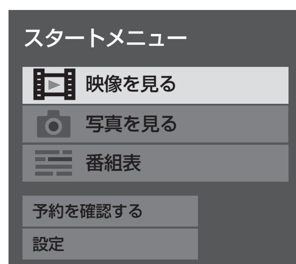


1 SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに挿入する

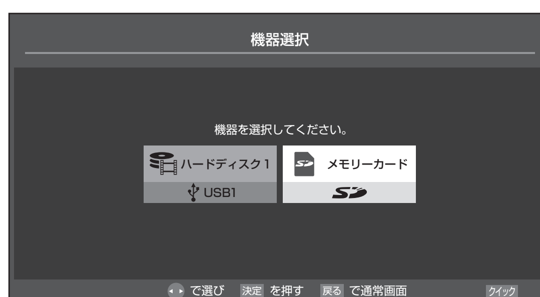
➡「SD メモリーカードについて」（48 ページ）

2 スタートを押す

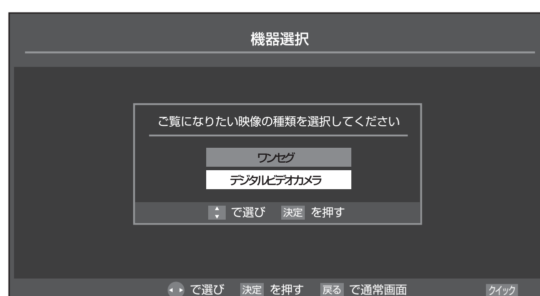
3 ▲・▼で「映像を見る」を選び、決定を押す



4 ◀・▶または▲・▼で「メモリーカード」を選び、決定を押す



5 ▲・▼で「デジタルビデオカメラ」を選び、決定を押す



- SD メモリーカードにワンセグ放送の番組が録画されていない場合は本選択画面は表示されません。
- デジタルビデオカメラの見るナビ（フォルダ一覧）が表示されます。

SD メモリーカードについて

SD メモリーカードを使用する前に、「SD メモリーカードについて」（➡ 48 ページ）をよくお読みになり、ご使用ください。

デジタルビデオカメラで記録した動画を再生する・つづき

6 ▲・▼で再生したいフォルダを選び、決定を押す

タイトル一覧が表示されます。

7 ▲・▼で再生したいタイトルを選び、決定を押す

選んだタイトル（動画）の再生が始まります。

8 動画を見終わったら、終了/■を押す

フォルダの順番を並べ替える（⇨45 ページ）

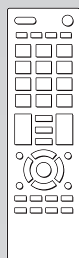
リピート再生設定（⇨45 ページ）

機器選択（⇨45 ページ）

SD メモリーカードの残量確認（⇨45 ページ）

使用できる SD メモリーカード（⇨48 ページ）

動画再生中にできるリモコン操作
（⇨「録画番組再生中にできるリモコン操作」（18 ページ）と同じです。）

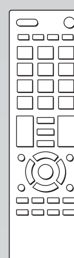


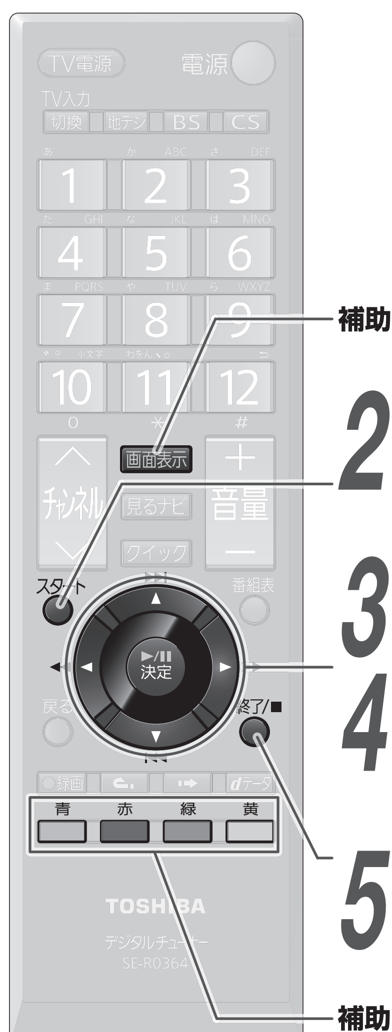


- 本機の再生はAVCHD形式に対応しています。ただし、同形式対応の機器で録画した動画すべての再生を保証するものではありません。
- 本機で再生可能な動画については、東芝ホームページ www.toshiba.co.jp をご覧ください。

写真を見る

デジタルカメラなどで撮影し、SD メモリーカードに記録した写真（JPEG ファイルの画像だけ）を見ることができます。



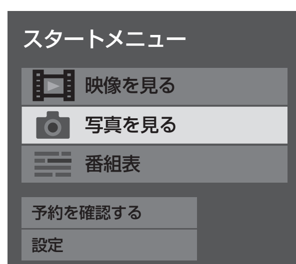


1 SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに挿入する

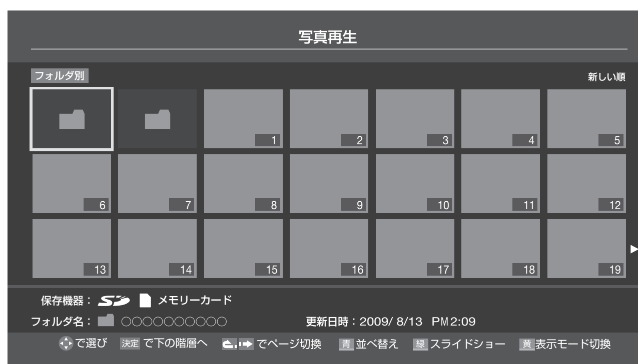
⇨「SD メモリーカードについて」（48 ページ）

2 スタートを押す

3 ▲・▼で「写真を見る」を選び、決定を押す



写真やフォルダがマルチ表示されます。



■ 写真の表示形式について

本機での写真の表示は、以下の種類があります。

・マルチ表示

写真やフォルダをサムネイル（一覧表）で表示します。通常表示とシームレス表示（DCIM フォルダがあるときのみ）の 2 種類があります。

・シングル表示

1 枚の写真を画面に表示します。

・スライドショー表示

シングル表示の写真を、自動で順番に表示します。

SD メモリーカードについて

SD メモリーカードを使用する前に、「SD メモリーカードについて」（⇨ 48 ページ）をよくお読みになり、ご使用ください。

写真を見る・つづき

4 以下の操作で写真を見る

■ 1枚だけ拡大して表示する(シングル表示)

❶ ▲・▼・◀・▶で写真を選び、決定を押す

・フォルダの中の写真を見るには、▲・▼・◀・▶でフォルダを選び、決定を押してフォルダを開きます。

※上の階層に戻るときは、戻るを押します。

・◀・▶で前や次の写真を選びます。

■ 自動的に順番に表示する(スライドショー表示)

❶ マルチ表示やシングル表示のときに、緑を押す

・選んでいる写真から順番に表示します。

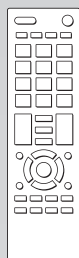
・スライドショーを一時停止するには青を押します。青をもう一度押すと再び再生します。

・見たい写真を◀・▶で選ぶことができます。

・マルチ表示に戻るには緑を押します。

・シングル表示に戻るには黄を押します。

5 写真を見終わったら、終了/■を押す



基本操作かんたんガイド

順番を並べ替える(⇨46 ページ)

写真を回転させる(⇨46 ページ)

スライドショーの表示時間の間隔を設定する(⇨46 ページ)

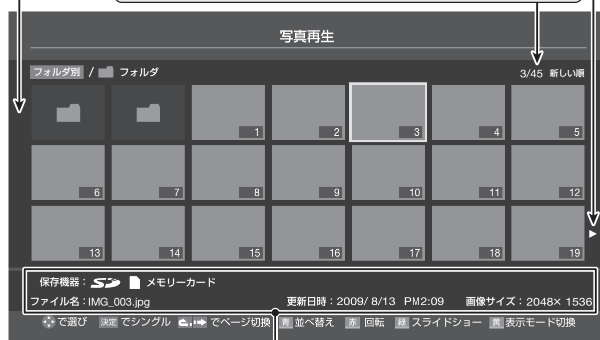
再生できる写真(静止画ファイル)(⇨46 ページ)

使用できる SD メモリーカード(⇨48 ページ)

マルチ表示(通常表示)

◀や▶が表示された場合は、
⬅、➡でページを切り換えることができます。

総ファイル数(ファイルの検索中は「---」と表示されます)



写真が保存されている機器
選択されているファイルやフォルダの情報

・複数の写真と、同じ階層にあるフォルダが合計1000枚まで表示されます。
※ 階層が深い場合や、ファイル名、フォルダ名が長い場合は表示できないことがあります。

マルチ表示(シームレス表示)



・複数の写真が1000枚まで表示されます。(フォルダは表示されません。)ファイル数が多い場合や、JPEG以外のファイルがある場合は表示に時間がかかることがあります。

・黄を押して通常表示とシームレス表示を切り換えることができます。



ご注意

・パソコンのアプリケーションソフトを使って加工や編集をした写真は、再生できないことがあります。

お知らせ

・DCIMフォルダとは、デジタルカメラで写真を撮ったときに、その画像ファイルが保存されるフォルダのことです。
・前ページ手順3で写真以外の情報表示を消すには画面表示を押します。押すたびに表示と非表示が切り換わります。

第２章 活用：操作の詳細

本機の基本機能以外の各機能の操作を説明しています。
⇨47ページ「さまざまな情報」もご覧ください。

ラジオやデータ放送を楽しむ

デジタル放送では映像や音声によるテレビ放送以外に、データ放送や衛星デジタルラジオ放送があります。

■データ放送

・便利な情報やさまざまなニュースを見たり、クイズやゲームなどの双方向サービスを楽しんだりできます。データ放送には以下の 2 種類があります。画面に表示される操作指示に従って操作をしてください。

●独立データ放送

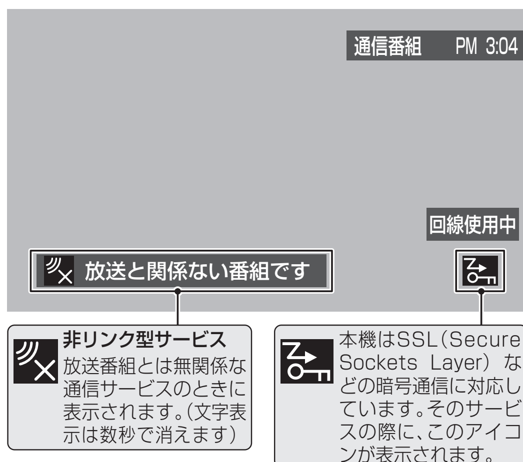
番組とは無関係の独立したデータ放送です。

●番組連動データ放送

テレビ番組やラジオ番組に関連するデータ放送です。

■地上デジタル放送の双方向サービスについて

地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。



■ラジオ放送

・BS デジタル放送と 110 度 CS デジタル放送にはラジオ放送があります。
・放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、番組によっては音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。
※ 2010 年 1 月現在、ラジオ放送は運用されておりません。

ラジオ、独立データ放送を楽しむ

1 デジタル放送を見ているときに、クイック を押す

2 ▲・▼で「その他の操作」を選び、決定 を押す

3 ▲・▼で「テレビ/ラジオ/データ切換」を選び、決定 を押す

4 ▲・▼ で「ラジオ」または「データ」を選び、決定 を押す

・チャンネル で他のチャンネルに切り換えられます。
・チャンネル番号を入力して選ぶこともできます。(⇨7 ページ)
・ラジオ、データ放送を終了するには、手順 **4** で「テレビ」を選びます。

番組連動データ放送を楽しむ

1 デジタル放送を見ているときに 画面表示 を押す

テレビd、ラジオdが表示された場合、データ放送があります。

2 dデータ を押す

・番組によっては押す必要がない場合があります。
・画面に表示される操作指示に従って操作をしてください。

3 データ放送を終了するには、以下の操作をする

❶ クイック を押す
❷ ▲・▼で「その他の操作」を選び、決定 を押す
❸ ▲・▼で「データ放送終了」を選び、決定 を押す

お知らせ

双方向サービスについて

・放送データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。
・画面の操作指示で、dデータ は「データボタン」「データ放送ボタン」などと表示される場合があります。
・インターネットを利用した双方向サービスでは、お客様の個人情報の入力を要求される場合がありますが、接続先のサイトによってはSSLなどによる通信時のセキュリティ対策が行われていない場合があります。
・通信に時間がかかり、次の操作がすぐにできないことがあります。
・録画中は、データ放送には切り換えられません。
・本機の動作中に電源プラグやACアダプターを抜かないでください。本機が記憶している双方向サービスでのお客様のポイント情報などが更新されないことがあります。
・本機は、ブックマーク機能や登録発呼機能には対応していません。

番組表を便利に使う

番組表（⇒8 ページ）が表示されているときに、リモコンのカラーボタンや クイック を押してさまざまな操作をすることができます。

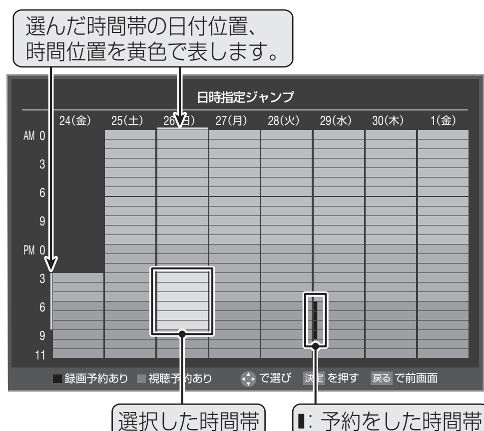
今の時間帯の番組表を表示する

1 番組表を表示しているときに、青 を押す

指定した日時の番組表を見る

1 番組表を表示しているときに、赤 を押す

2 ▲・▼・◀・▶で日時を選び、決定 を押す



選んだ時間帯の番組表が表示されます。

番組表から番組説明を見る

1 番組表を表示しているときに、▲・▼・◀・▶で番組説明を見たい番組を選ぶ

2 黄 を押す

- 選んだ番組の番組説明が表示されます。
- 番組説明の表示内容については、「番組説明を見る」（⇒30 ページ）の手順 **3**，**4** をご覧ください。

番組表を更新する

1 番組表を表示しているときに、クイック を押す

2 ▲・▼で「番組情報の取得」を選び、決定 を押す



※ 番組情報取得中は映像、音声が出ない場合があります。
※ 録画中は情報の取得ができません。

- BS デジタル放送の番組表の場合は番組表全体が更新されます。
- 110 度 CS デジタル放送の番組表の場合は、選択した番組が含まれるネットワークの番組表全体が更新されます。
- 地上デジタル放送の番組表の場合は、番組表で選択している放送局の情報だけが更新されます。
- 番組情報取得中にほかの操作をすると、情報の取得が中止されることがあります。
- 番組情報の取得を中止するときは、番組情報取得中に クイック を押し、▲・▼で「番組情報の取得中止」を選んで、決定 を押します。
- 電源が「切」状態のとき、番組情報を取得するように設定されていますが、「番組情報取得設定」（⇒60 ページ）で、取得しないようにも設定できます。



- 地デジ難視対策衛星放送（⇒準備編26ページ）の番組は、BSデジタル放送の番組表に表示されます。

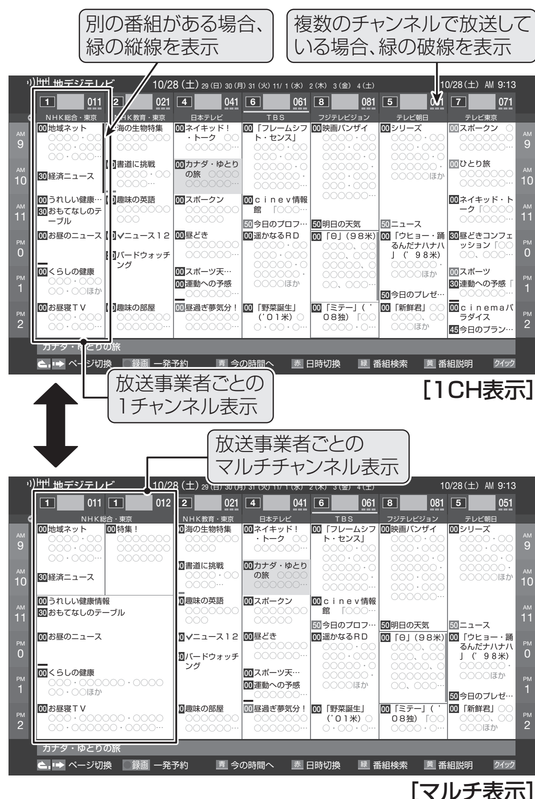
番組表を便利に使う・つづき

表示切換をする(1CH表示/マルチ表示)

1 番組表を表示しているときに、クイック を押す

2 ▲・▼で「1CH表示」(または「マルチ表示」)を選び、決定 を押す

- メニューには現在の番組表の表示とは逆のモード(「マルチ表示」、「1CH 表示」のどちらか)が表示されています。
- 「1CH 表示」、「マルチ表示」を選ぶと、以下のように切り換わります。



[1CH表示]

[マルチ表示]

番組表の文字の大きさを変更する

1 番組表を表示しているときに、クイック を押す

2 ▲・▼で「文字サイズ変更」を選び、決定 を押す

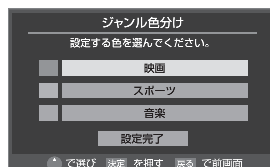
3 希望の文字サイズを▲・▼で選び、決定 を押す

ジャンルの色分けを変更する

1 番組表を表示しているときに、クイック を押す

2 ▲・▼で「ジャンル色分け」を選び、決定 を押す

3 設定する色を▲・▼で選び、決定 を押す



4 ▲・▼・◀・▶でジャンルを選び、決定 を押す

「指定しない」を選ぶと、色分け表示がなくなります。

5 ▲・▼で「設定完了」を選び、決定 を押す

番組記号の説明を見る

1 番組表を表示しているときに、クイック を押す

2 ▲・▼で「番組記号一覧」を選び、決定 を押す

- 番組記号の説明が表示されます。
- 表示されるのは番組記号の一部です。
- 見終わったら、決定 を押します。

表示させるチャンネル数を設定する

1 番組表を表示しているときに、クイック を押す

2 ▲・▼で「番組表表示設定」を選び、決定 を押す

3 ▲・▼で「チャンネル表示数設定」を選び、決定 を押す

4 ▲・▼で「7チャンネル表示」、「6チャンネル表示」のどちらかを選び、決定 を押す

お知らせ

ジャンル色分けの変更について

- 複数の色に同じジャンルを登録することはできません。
- この設定は、放送の種類や放送メディア(テレビ、ラジオ、独立データ)に対して共通の設定になります。

番組概要の表示/非表示を設定する

番組の概要説明を表示させる設定をします。

1. 番組表を表示しているときに、[クイック]を押す
2. ▲・▼で「番組表表示設定」を選び、[決定]を押す
3. ▲・▼で「番組概要表示設定」を選び、[決定]を押す
4. ▲・▼で「表示する」、「表示しない」のどちらかを選び、[決定]を押す

番組表の明るさを設定する

1. 番組表を表示しているときに、[クイック]を押す
2. ▲・▼で「番組表表示設定」を選び、[決定]を押す
3. ▲・▼で「番組表明るさ設定」を選び、[決定]を押す
4. ▲・▼で「明るい」、「標準」のどちらかを選び、[決定]を押す

地上デジタル放送局の表示位置を設定する

番組表内の放送局の表示位置を設定します。

1. 番組表を表示しているときに、[クイック]を押す
2. ▲・▼で「番組表表示設定」を選び、[決定]を押す
3. ▲・▼で「地デジ表示設定」を選び、[決定]を押す
4. ▲・▼で「視聴チャンネル中央表示」、「チャンネル順優先表示」のどちらかを選び、[決定]を押す

- 「視聴チャンネル中央表示」を選ぶと、視聴中のチャンネルが番組表の中央に表示されます。
  「チャンネル順優先表示」を選ぶと、お住まいの地域のチャンネル順に表示されます。
- 最後に視聴していた番組の番組表を表示させるために、先頭チャンネル側の番組表が表示されないことがあります。

見たい番組を検索する

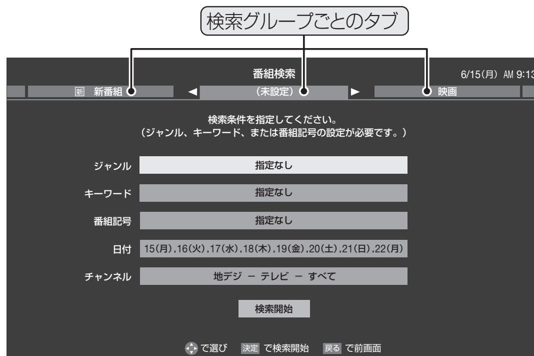
1 番組表 ● を押し、緑 ▭ を押す

番組検索画面が表示されます。

2 検索するグループのタブを◀・▶で選ぶ

以降の手順で指定する検索条件のうち、「ジャンル」、「キーワード」、「番組記号」は検索グループごとに記憶されます。

検索グループごとのタブ

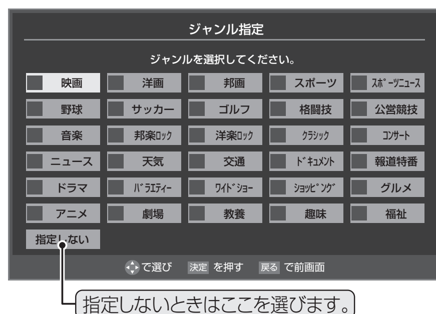


3 検索条件を指定する

「ジャンル」、「キーワード」、「番組記号」のどれかを必ず指定してください。

■「ジャンル」を指定するとき

❶ ▲・▼で「ジャンル」を選び、決定を押す
❷ 指定するジャンルを▲・▼・◀・▶で一つ選び、決定を押す



指定しないときはここを選びます。

■「キーワード」を指定するとき

❶ ▲・▼で「キーワード」を選び、決定を押す
❷ 指定するキーワードを▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

お買い上げ時は登録されていません。



新しいキーワードを登録する場合

① ▲・▼・◀・▶で「新規登録」を選び、決定を押す
② キーワードを入力して、決定を押す
- キーワードは 14 個まで登録できます。
- 一つのキーワードは全角 15 文字まで入力できます。
- 文字入力のしかたは、⇨61 ページをご覧ください。

キーワードを編集する場合

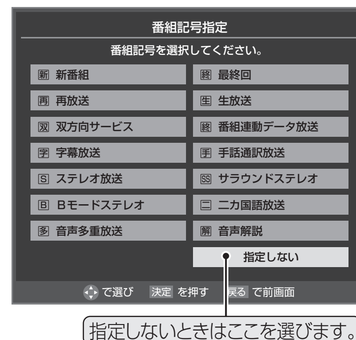
① 編集するキーワードを▲・▼・◀・▶で選び、青 ▭ を押す
② キーワードを編集し、決定を押す
- 文字入力のしかたは、⇨61 ページをご覧ください。

キーワードを削除する場合

① 削除するキーワードを▲・▼・◀・▶で選び、赤 ▭ を押す
② ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

■「番組記号」を指定するとき

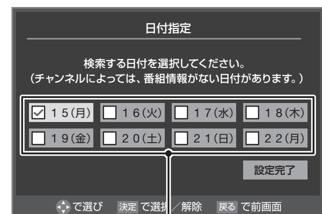
❶ ▲・▼で「番組記号」を選び、決定を押す
❷ 指定する番組記号を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す



指定しないときはここを選びます。

■「日付」を指定するとき

❶ ▲・▼で「日付」を選び、決定を押す
❷ 指定する日付を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す
- 決定を押すたびに、☑（指定する）と☐（指定しない）が交互に切り換わります。
- 8 日先まで指定できます。



指定する日に「✓」が付くようにします。

❸ 指定が終わったら、▲・▼・◀・▶で「設定完了」を選び、決定を押す

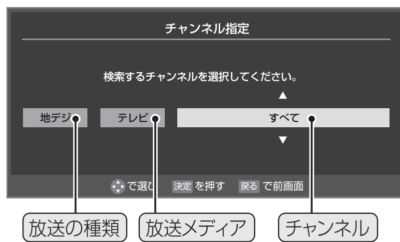
お知らせ

- 番組の詳細情報はキーワード検索の対象になっていません。
- 番組検索の結果は指標としてお使いください。内容および利用した結果について当社は責任を負いません。

■「チャンネル」を指定するとき

❶ ▲・▼で「チャンネル」を選び、決定を押す
❷ 指定する項目を◀・▶で選び、▲・▼で内容を選ぶ

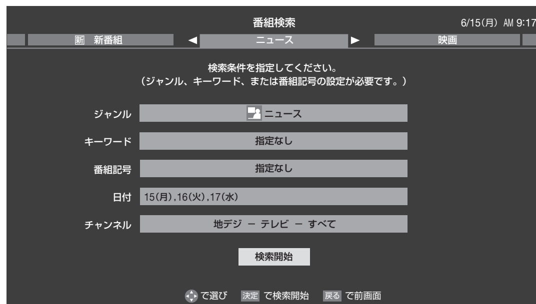
- 放送の種類：
  すべて／ BS ／ CS ／地デジ
- 放送メディア：
  すべて／テレビ／ラジオ（BS、110 度 CS のみ）／データ
- チャンネル：
  指定した放送の種類やメディアに該当するチャンネル／すべて



❸ 指定が終わったら、決定を押す

4 ▲・▼で「検索開始」を選び、決定を押す

選択中のタブの検索グループに、手順 **3** で指定した検索条件が上書きで保存されます。

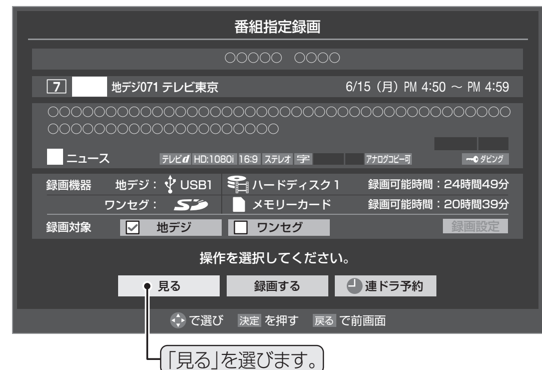


5 「番組検索結果」画面から見たい番組を▲・▼で選び、決定を押す



- 「番組指定録画」画面が表示されます。
- これから放送される番組を選んだときは、「番組指定予約」画面が表示されます。⇨12 ページの手順 **3** 以降をご覧ください。

6 ▲・▼・◀・▶で「見る」を選び、決定を押す



選んだ番組の放送画面になります。

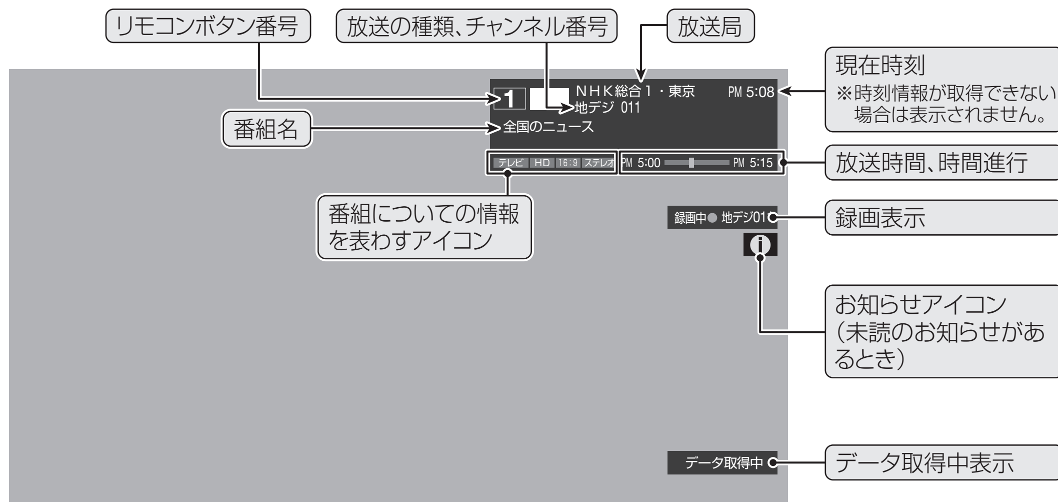
番組の情報を見る

番組情報を見る

番組の情報を表示できます。

1 画面表示 を押す

- 現在視聴しているチャンネルや番組の情報が表示されます。（数秒後にチャンネル以外の表示は消えます）
- 現在の状態によっては、現在の情報（録画表示、お知らせアイコンなど）も表示されます。
- すべての表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。
- 選局時には一部省略された状態で表示されます。



番組説明を見る

番組の情報のほか、番組概要なども表示できます。

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「番組説明」を選び、決定 を押す

現在視聴している番組の番組説明（番組名、チャンネル、放送時間、番組についての情報を表わすアイコン、番組概要、放送事業者名など）が表示されます。

3 説明が続いているときは▼を押す

- 「詳細情報を取得していません」が表示されたときは、黄 を押します。
- 情報が取得できなかったり、情報がなかったりした場合には、「詳細情報を取得できませんでした」と表示されます。

4 説明画面を消すには、決定 を押す



お知らせ

- 画面に表示されるアイコンについての説明は、「アイコン一覧」（⇨67ページ）をご覧ください。
- 番組情報の表示や詳細情報の取得には時間がかかる場合があります。
- 番組情報を取得するタイミングによっては、最新の情報を表示できないことがあります。
- 番組によっては、録画、録音が制限される場合があります。その場合は、番組説明の画面でアイコンが表示されます。

字幕を表示させる／音声や映像を切り換える

字幕を表示させる

- 「字幕オン」に設定すると、字幕放送のときに字幕が表示されます。お買い上げ時は「字幕オフ（字幕を表示しない）」に設定されています。
- 字幕放送番組は、番組説明画面（⇨30ページ）に 字 のアイコンが表示されます。（表示と実際の放送が一致しない場合があります）

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「その他の操作」を選び、決定 を押す

3 ▲・▼で「信号切換」を選び、決定 を押す

4 ▲・▼で「字幕切換」を選び、決定 を押す

5 ▲・▼で「字幕オン」を選び、決定 を押す

番組によっては、「字幕オン」の代わりに「日本語字幕」、「英語字幕」または「字幕 1」、「字幕 2」などと表示され、字幕の言語を選べることがあります。

二重音声を切り換える

- 二重音声放送番組の場合、主音声、副音声、主：副を切り換えることができます。
- 二重音声放送番組は、番組情報画面（⇨30ページ）に 二重音声 のアイコンが表示されます。

1 クイック を押す

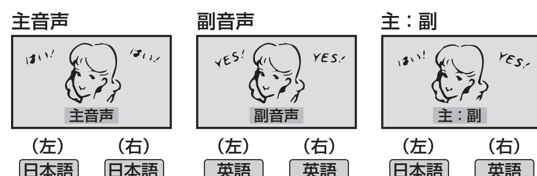
2 ▲・▼で「その他の操作」を選び、決定 を押す

3 ▲・▼で「信号切換」を選び、決定 を押す

4 ▲・▼で「音多切換」を選び、決定 を押す

5 ▲・▼で切り換えたい音声を選び、決定 を押す

例：二重音声番組で、主音声が日本語、副音声が英語の場合



映像、音声、データを切り換える

- デジタル放送では、一つの番組に複数の映像や音声、データがある場合があり、お好みで選択することができます。
- 映像や音声、データが切り換えられる番組は、番組説明画面（⇨30ページ）に 信号切換 のアイコンが表示されます。

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「その他の操作」を選び、決定 を押す

3 ▲・▼で「信号切換」を選び、決定 を押す

4 ▲・▼で「映像信号切換」、「音声信号切換」または「データ信号切換」を選び、決定 を押す

5 視聴したい映像、音声またはデータを▲・▼で選び、決定 を押す

お知らせ

字幕について
- 字幕表示中に一部の操作をすると、字幕が消えます。通常画面に戻ると、再び字幕が表示されます。

信号切換について
- 選局操作をすると、信号切換で選択した状態は取り消されます。（基本の信号を選択した状態になります）
- 映像の切換と同時に音声も切り換わる場合もあります。

映像を調整する

レゾリューションプラスを設定する

• HDMI 出力端子または D3 映像出力端子を使ってテレビと接続している場合に、レゾリューションプラスを「オン」に設定すると、緻密で精細感のある映像を表示します。
※ 映像によっては、効果がわかりにくい場合があります。
※ 映像の種類によって、調整できない場合があります。
• 「オフ」に設定した場合は、以下の「レベル調整」は機能しません。

1 スタートを押す

2 ▲・▼で「設定」を選び、決定を押す

3 ▲・▼で「映像／音声設定」を選び、決定を押す

4 ▲・▼で「レゾリューションプラス設定」を選び、決定を押す

5 ▲・▼で「レゾリューションプラス」を選び、決定を押す

6 ▲・▼で「オン」または「オフ」を選び、決定を押す

• **オン** ....レゾリューションプラスの機能が働きます。
• **オフ** ....レゾリューションプラスは働きません。

■レベル調整

1 上記の手順1 ～ 4をする

2 ▲・▼で「レベル調整」を選び、決定を押す

3 ◀・▶で数値を選び、決定を押す

調整範囲：01 ～ 05
数値が大きくなるほど、映像の精細感が強調されます。

お知らせ

• 接続するテレビによっては、効果がない、またはノイズっぽい映像になる場合があります。その場合は本機能をオフにしたまま使用されることをおすすめします。
• 当社製のレゾリューションプラス搭載REGZA（テレビ）と「HDMI連動設定」（⇨準備編38ページ）を「使用する」でHDMI接続した場合はテレビのレゾリューションプラスを優先するために、本機のレゾリューションプラスは調整されます（無効になります）。
• 「レゾリューションプラス設定」の設定画面は、クイックメニューからでも表示できます。
① クイックを押す
② ▲・▼で「映像／音声設定」を選び、決定を押す
③ ▲・▼で「レゾリューションプラス設定」を選び、決定を押す

デジタル放送の録画・予約について

使用できる録画機器

録画機器	録画の説明
USB ハードディスク	USB 端子に接続した USB ハードディスクに録画します。
SD メモリーカード	ワンセグ放送の番組を SD メモリーカードに録画します。録画したワンセグ放送の番組は、対応の携帯機器で見ることができます。

接続・設定と録画前の準備

録画機器	接続・設定	録画前の準備
USB ハードディスク	⇨準備編 31、32 ページ	USB ハードディスクの電源を入れておきます。(注)
SD メモリーカード	⇨48 ページ	SD メモリーカードを SD メモリーカードスロットに挿入しておきます。

(注) **USB ハードディスクは本機に登録してからでないと録画できません。**
録画や録画予約の操作をしたときに、接続した機器が選択できないときは、準備編で上記のページを参照し、USB ハードディスクを登録してください。
- USB ハードディスクによっては、本機で使用できない場合があります。本機で動作確認済の USB ハードディスクについては、⇨準備編 31 ページをご覧ください。

USB ハードディスクの自動削除機能について

お買い上げ時には、「USB ハードディスク設定」の「自動削除設定」（⇨準備編 44 ページ）が「する」に設定されています。「する」に設定されているときは、以下の場合に、保護（⇨41 ページ）されていない日付の古い録画済番組から自動的に削除されます。
- 録画の終了時に、USB ハードディスクの残量が約 2 時間分より少なくなった場合。（「録画再生設定」の「ダイレクト録画時間設定」（⇨準備編 45 ページ）で連続録画時間を変更していた場合は、その設定時間分より少なくなった場合）
- 録画予約の実行時に USB ハードディスクの残量が足りない場合。

※ 保護をした録画済み番組が多くなると、自動削除機能が働かなくなる場合があり、録画できる時間が短くなります。

ワンセグ録画予約メッセージ設定について

電源を入れたときや SD メモリーカードを挿入／取り出したときに、ワンセグ放送の番組の録画予約に関する確認メッセージを表示するかしないかを選択できます。お買い上げ時は、「表示する」に設定されています。

① **スタートを押す**
② **▲・▼で「設定」を選び、決定を押す**
③ **▲・▼で「外部機器設定」を選び、決定を押す**
④ **▲・▼で「ＳＤメモリーカード設定」を選び、決定を押す**
⑤ **▲・▼で「ワンセグ録画予約メッセージ設定」を選び、決定を押す**
⑥ **◀・▶で「表示する」または「表示しない」を選び、決定を押す**

- **表示する**...............電源を入れたときや SD メモリーカードを挿入／取り出したときに、ワンセグ放送の番組の録画予約に関する確認メッセージを表示する。
- **表示しない**...........電源を入れたときや SD メモリーカードを挿入／取り出したときに、ワンセグ放送の番組の録画予約に関する確認メッセージを表示しない。

お知らせ
- デジタル放送の録画予約をしてから録画が始まるまでの間は、電源プラグやACアダプターを抜かないでください。正しく録画されない場合があります。
- 予約できる番組数は、録画予約と視聴予約を合わせて32番組までです。
- 予約録画実行中に停電が発生したり、電源プラグを抜いたりすると、録画は中止されます。（途中まで録画した番組は残りません）
- 短い時間（1分程度）の録画をした場合は、番組が保存されないときがあります。
- ラジオ放送や独立データ放送は録画できません。
- 予約録画実行時に自動削除機能によって削除される番組が多いときは、番組の冒頭部分が録画されない場合があります。
- 予約録画開始前に、再生が自動的に停止することがあります。
- ワンセグ放送は、放送されていない場合や地上デジタル放送の番組と異なる場合があります。

連ドラ予約をする

連続ドラマなどの番組を最終回まで毎回自動的に録画されるように予約することができます。

番組表で連ドラ予約をする場合

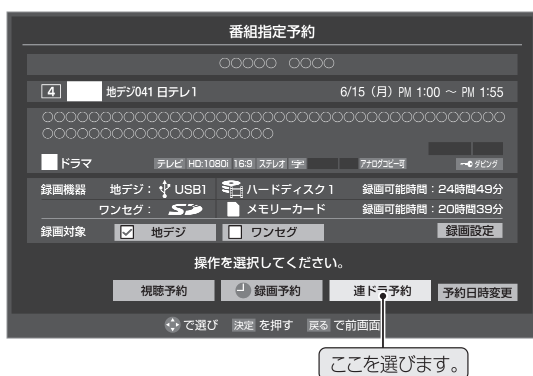
1 番組表 ● を押す

2 連ドラ予約したい番組を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 地上デジタル放送の場合は、「地デジ」と「ワンセグ」のチェックを確認する

- 「画面上の「地デジ」と「ワンセグ」のチェックについて」（⇨12 ページ）をご覧ください。
- ワンセグ放送の番組を録画する場合は、SD メモリーカードを SD メモリーカードスロットに挿入してください。（⇨48 ページ）

4 ▲・▼・◀・▶で「連ドラ予約」を選び、決定を押す



ここを選びます。

5 「連ドラ予約」画面で内容を確認し、▲・▼・◀・▶で「はい」を選んで決定を押す

録画予約する曜日などが正しく表示されているか確認してください。



■「連ドラ設定」を変更する場合

❶ ▲・▼・◀・▶で「連ドラ設定」を選び、決定を押す
❷ ▲・▼・◀・▶で設定を変更する項目を選び、決定を押す

項目	内容
連ドラ	この名称が予約リストと見るナビの「連ドラグループ別」タブ（⇨43 ページ）に表示されます。
追跡キーワード	番組名などを設定します。番組名とは関係ない「第○○話」や出演者名などは削除します。
追跡基準	番組の放送曜日と開始時刻を設定します。
録画機器	USB ハードディスクに録画する場合、USB ハードディスクのどれかを選びます。
上書き録画	上書き録画（前回の録画を消して録画）を「する」または「しない」を設定します。
保護	録画した番組の保護（⇨41 ページ）を「する」または「しない」を設定します。 SD メモリーカードに録画するワンセグ放送の番組は保護できません。

❸ ▲・▼で「設定完了」を選び、決定を押す

視聴中の番組を連ドラ予約する場合

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「連ドラ予約」を選び、決定を押す

3 左記の手順5の操作をする

連ドラ予約の動作について

- 連ドラ予約は、追跡基準（指定した番組の放送曜日と開始時刻）と、追跡キーワード（番組名など）をもとに、次回の番組を検索して自動的に録画予約をする機能です。
  ※ 追跡基準（開始時刻）の前後約２時間を検索します。
- 追跡キーワードには、連ドラ予約をした番組の番組名、追跡基準には、番組の放送日時が自動で設定されます。
- 正確に連ドラ予約で録画予約をするために、手順 **5** で「追跡基準」の内容が正しく表示されているかを確認後、「追跡キーワード」を編集することをおすすめします。

お知らせ

- 電源を「入」にしてからしばらくの間は連ドラ予約ができません。
- 連ドラ予約後に、番組情報が取得できなくなった場合は、追跡基準の日時で録画をします。
- 追跡キーワードに該当する番組が検出できなかった場合は録画されません。その場合、追跡基準の日時に録画をすることもできます。
- ナイターなどでの直前の放送時間延長にも対応します。
- 映などの囲い文字は、[映]などと表示されます。また、漢字の旧字など特殊な文字は表示されない場合があります。
- 予約の確認や取消しについては、⇨39ページをご覧ください。

録画設定を変更するとき

1 録画・予約画面で、「録画設定」を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 設定する項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 ▲・▼で内容を選び、決定を押す

※ そのときの状況によって、設定や変更ができない項目があります。

4 ▲・▼・◀・▶で「設定完了」を選び、決定を押す

項　目	設定する内容	内　容
録画機器	USB1 機器名など	USB ハードディスクに録画する場合、録画先の USB ハードディスクを選びます。
放送時間	連動する / 連動しない	※ 1
保護	する / しない	録画した番組の保護（⇨41 ページ）を設定します。

※ 1
- 放送局から番組遅延の情報が送信されると、最大 3 時間までの遅れに連動して録画をする機能です。（放送時間の繰上げには対応していません）
- 日時指定予約、連ドラ予約では設定できません。
- ほかの予約と時間帯の一部が重なった場合の優先順については⇨38 ページをご覧ください。
- 放送時間の変更によって、予約した番組が録画できなかった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。



- 本機の録画方式はTS録画（受信した放送そのままの画質、音質で録画）です。録画品質の変更はできません。

E メールで録画予約をする

- 外出先などから E メールを使って、本機に録画予約をすることができます。
- 先に「E メール録画予約設定」（⇨準備編 58 ページ）と「LAN 接続設定」（⇨準備編 35 ページ）を設定する必要があります。

パソコンや携帯電話で予約する

- パソコン、携帯電話のどちらからでも録画予約できます。
  ※ 本機が対応しているのはテキスト形式のメールのみです。ほかの形式のメールには対応していません。
- 録画機器を指定することができます。

1 パソコンや携帯電話でメールを作成する

- メールの宛先は「E メール録画予約設定」（⇨準備編 58 ページ）で登録したメールアドレスです。
- 本機で使用できるのは、POP3 を使用しているメールだけです。
- 件名は自由に入力できます。
  ※ ①～⑧**はすべて半角文字で入力してください。各項目の間には半角スペースを入れてください。**

例）メール作成

BCC
件 名
添付ファイル なし

dtvopen XXXXXX 20060717 0900 1100 TD0120 U1
❶ ❷ ❸ ❹ ❺ ❻ ❼

❶ **識別コード**
「dtvopen」と入力します。（小文字）

❷ **パスワード**
「E メール録画予約設定」で登録した「メール予約パスワード」を入力します。

❸ **録画日**
西暦（4 ケタ）月日（4 ケタ）を入力します。
（1 ケタの月日の場合は 10 の位に 0 を入れます）

❹ **録画開始時刻**
00 ～ 23（時）に続けて 00 ～ 59（分）を入力します。

❺ **録画終了時刻**
00 ～ 23（時）に続けて 00 ～ 59（分）を入力します。

❻ **録画チャンネル**
放送の種類を表す略号とチャンネル番号を次のように入力します。

① **放送の種類を表す略号を入力する**

放送の種類	略号
地上デジタル放送	TD
BS デジタル放送	BS
110 度 CS デジタル放送	CS

② **略号に続けてチャンネル番号を入力する**

■地上デジタル放送の場合

3 ケタのチャンネル番号を入力します。
例：チャンネル番号：011 の場合…TD011
※ 枝番を指定する場合は、3 ケタのチャンネル番号と枝番を入力します。
（上の例で、枝番が 3 の場合…TD0113）

■BS デジタル／ 110 度 CS デジタル放送の場合

3 ケタのチャンネル番号を入力します。
例：BS103、CS001

❼ **録画先機器**
録画先機器（USB ハードディスク）の登録番号の簡略番号を入力します。指定しない場合は、「E メール録画予約設定」で登録した「録画機器」に録画されます。
例： 登録番号が「USB1」の場合… 「U1」
　　 登録番号が「USB2」の場合… 「U2」
登録番号は、「USB ハードディスク設定」の「機器の登録」で確認できます。（⇨準備編 44 ページ）
※ E メール録画予約では、SD メモリーカードへの予約録画（ワンセグ放送の番組の録画）はできません。

■「予約設定結果通知」を使用している場合

- 予約メールの送信後しばらくすると、メールが返信されます。「予約設定結果通知」の設定については、⇨準備編 59 ページをご覧ください。

「予約を登録しました。」の返信メールの場合
以上で予約が完了です。

その他の返信メールの場合（代表的なもの）
以下の表をご覧ください。

返信メールの内容	対処のしかた・他
予約を登録できませんでした。メールの書式が正しくありません。メールの書式を確認してください。	「パソコンや携帯電話でメールを作成する」を確認してください。（手順 **1**）
予約を登録できませんでした。本体で登録できる日時を越えています。	予約を登録できるのは 6 週間先までです。
予約を登録できませんでした。指定されたチャンネルと録画設定では録画できません。	「パソコンや携帯電話でメールを作成する」を確認してください。（手順 **1**）
予約を登録できませんでした。指定された機器は録画機器ではありません。	録画機器を指定してください。
予約を登録できませんでした。本体側でエラーが発生しました。	停電や何らかの原因で本機の電源が切れた場合などが考えられます

お知らせ

- 「Eメール録画予約設定」（⇨準備編58ページ）の「予約アドレス登録」で、メール録画予約に使用するパソコンや携帯電話のメールアドレスをすべて登録してください。
- 録画予約するために本機に送ったEメールを見ることはできません。
- Eメールで予約状況の確認はできません。

メール録画予約の注意事項

- パソコン側で、自動的にメールサーバーからメールを受信し、サーバー側のメールを削除するように設定している場合、本機で予約メールを受信する前に消えることがあります。サーバーにコピーを残すなどの設定が必要です。
- メールソフトによっては、自動的に改行されてしまうことがあります。その場合は、予約内容が正しく認識されません。
- メールサーバー内に極端に多くのメールがあると、予約メールを受信できない場合があります。
- 録画予約ができるのは､予約メール 1 通につき 1 件です。
- 予約メールと同じ形式で始まるメールがあったとき、予約メールと判断して、パソコン側ではなく本機側で受信してしまう場合があります。
- 予約時に録画機器の状態（接続、USB ハードディスクの残量）の確認は行われません。
- 録画予約で指定した機器の電源が切れている場合や、機器を認識できない場合は、録画はできません。
- メールのウイルス対策はされていません。
- 一度に受信可能な予約メールは 15 件です。残った予約メールは次回の予約メール受信時に処理されます。
- 予約メールは､「POP3 アクセス時刻」（⇨準備編 58 ページ）で指定した時刻に受信します。
- 正しく設定されていることを確認するために、事前に正しく録画できることをお試しください。
- 本機と REGZA（テレビ）の両方でメール録画機能を使用する場合は、同じメールサービスを使用しないでください。テレビが先に予約メールを受信するなどして、本機に正しく予約できない場合があります。

テレビサーフモバイルサービスで予約する

※ 携帯電話だけでできます。
- テレビサーフモバイルサービスを利用することで、簡単な操作で携帯電話からメールでの録画予約ができます。
- 録画先は「E メール録画予約設定」（⇨準備編 58 ページ）で設定した機器になります。

■準備

❶ 携帯電話で「t@tvsurf.jp」宛てにタイトルと本文なしのメールを送る
（メールを送信できない場合は、本文に文字を入れてください）
※ i モード、EZweb、Yahoo! ケータイに対応しています。携帯電話の機種や契約内容によっては使えない場合があります。
※ QR コード（下図）からもメールの宛先を入手することができます。



※ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

❷ 会員登録ページの URL が記載されたメールが携帯電話に送られてきたら、メールの説明に従って登録をする

❸ 会員登録が完了すると、録画予約用の URL が記載されたメールが携帯電話に送られてくるので、その URL をブックマークに登録する
（携帯電話の「お気に入り」に登録する）

■メール録画予約のしかた

❶ 録画予約用の URL（上記の❸を参照）にアクセスする
はじめにトップページの「☆利用規約」、「☆退会」、「# . ヘルプ」、「ご注意」、「対象機種」のリンクをクリックして、それぞれの内容をお読みください。

❷「☆メール予約」をクリックし、画面の手順に従って録画予約をする
- 録画予約できるのは BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル放送だけです。
- 予約設定画面の「録画用メールアドレス」と「パスワード」は、「E メール録画予約設定」（⇨準備編 58 ページ）で設定したものを入力します。

お知らせ

- テレビサーフモバイルサービスは株式会社東芝が運営する携帯電話向けのテレビ録画予約サービスです。
- テレビサーフは株式会社東芝の商標です。
- iモードは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- EZwebはKDDI株式会社の商標です。
- Yahoo!ケータイはソフトバンクモバイル株式会社の商標です。
- インターネットサービスプロバイダおよびインターネット回線業者との契約が別途必要です。
- ご利用には別途通信料が発生します。
- テレビサーフモバイルサービスについてのお問合せ先は、上記「準備」❷で送られるメールに記載されています。

予約に関するお知らせ

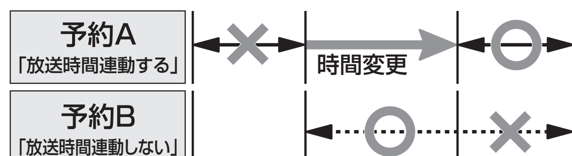
予約番組の優先順位について

予約した番組の放送時間が変更されて、他の予約番組と重なったときは、以下の優先順位で録画されます。

■「放送時間」を「連動する」に設定した予約番組と「連動しない」に設定した番組が重なった場合

「放送時間」を「連動する」に設定した番組が優先されます。

例「放送時間」を「連動する」に設定していた予約 A が時間変更に対応したため、予約 A と重なった部分の予約 B は録画されません。

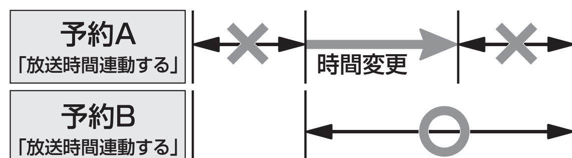


■「放送時間」を「連動する」に設定した複数の予約番組が重なった場合

❶ **開始時刻が変更された場合**

開始時刻の早い予約が優先されます。

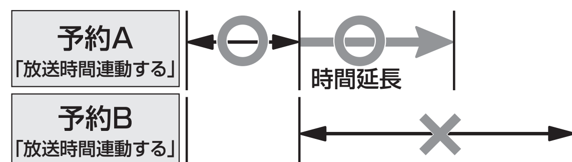
例「放送時間」を「連動する」に設定していた予約 A の開始時刻が変更になったため、録画開始時刻の早い予約 B が優先されます。予約 A は取り消されます。



❷ **終了時刻が延長された場合**

先に予約を実行した番組の終了時刻が優先されます。

例「放送時間」を「連動する」に設定していた予約 A の終了時刻延長に対応したため、先に予約を実行した予約 A が優先されます。予約 B は取り消されます。



❸ **複数の予約番組の開始時刻が同じになった場合**

最初に予約設定した番組が優先され、2 番目以降に設定した番組の予約は取り消されます。

予約の動作について

予約設定後

- 録画予約の場合は本体前面の「録画インジケーター」が橙に点灯します。

▼

予約した番組放送が始まるとき

- 予約した番組の放送開始時刻近くになると、画面にメッセージが表示されます。予約を中止する場合は、終了/■を押します。
- 予約した番組の放送開始時刻になると、予約した番組のチャンネルに自動的に切り換わります。
- 録画予約の場合は、本体前面の「録画インジケーター」が赤に点灯します。
- 視聴予約した視聴制限のある番組が始まるときは、メッセージが表示されます。決定を押し、暗証番号（⇨準備編 56 ページ）を入力してください。

▼

予約した番組の放送中

- 録画予約した番組の録画中に操作できないボタンを押すと、「＊＊＊を録画中です。終了を押すと録画を中止します。」または、「録画実行中は切り換えられません。」と表示されます。
- ●録画を押して録画しているときに予約した録画が始まると、●録画で開始した録画は中止されることがあります。

▼

予約した番組の放送終了時

- 本機を通常どおり使用できます。
- 録画予約した番組の録画が終了した場合は、本体前面の録画インジケーターが消えます。ほかにも録画予約がある場合は、録画インジケーターは橙に点灯します。

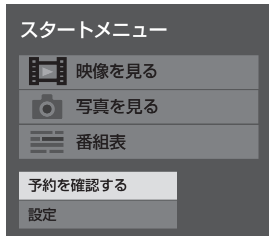
予約の確認や取消しをする

予約の確認と取消しをすることができます。
※ E メールで予約の確認はできません。

連ドラ予約番組以外の確認と取消し

1 スタート を押す

2 ▲・▼で「予約を確認する」を選び、決定 を押す

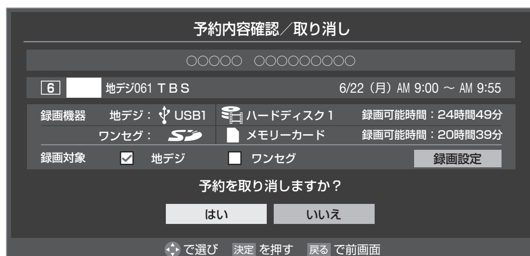


- 予約リストが表示され、予約の確認ができます。
- 予約を取り消したり、録画設定を変更したりする場合は、手順 **3**、**4** の操作をします。

3 予約を取り消す番組を▲・▼で選び、決定 を押す



4 ◀・▶で「はい」を選び、決定 を押す



「録画設定」の内容を変更する場合は、「録画設定」を選んでください。（⇨35 ページをご覧ください）

5 終わったら、終了/■ を押す

連ドラ予約番組の確認と取消し

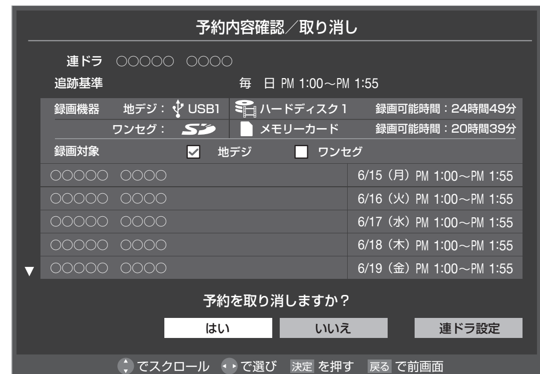
「連ドラ予約」をした番組をリストで確認したり、予約を取り消したりすることができます。

1 左記の手順**1**、**2**の操作をする

2 連ドラ予約をした番組を予約リストから▲・▼で選び、決定 を押す

選んだ予約番組の「予約内容確認」画面が表示されます。
※ 8 日以上先の番組は表示されません。

3 予約を取り消す場合は、◀・▶で「はい」を選んで 決定 を押す



4 終わったら、終了/■ を押す

録画番組の再生について

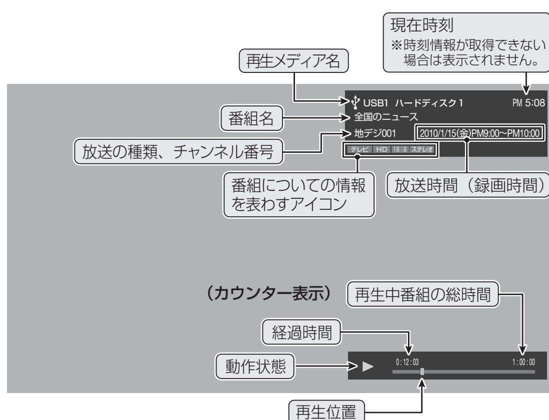
録画番組再生時のお知らせ

- 降雨対応放送中の番組を録画した場合、早送り再生や早戻し再生の映像は正しく表示できません。
- 録画中の番組再生での早送り／早戻し再生などの特殊再生機能は、正しく動作しないことがあります。
- ⏮、⏭でスキップする順番は、見るナビの番組の並び順（新しい番組順、古い番組順）に関係なく、日時の古い順になります。
- 以下の場合は、録画番組の冒頭部分を約４秒間飛ばして再生がはじまります。（USB ハードディスクに録画した番組の場合）
  - 録画番組をはじめて再生するとき
  - スキップ⏮、⏭で別の番組に切り換えたとき
  - 最後まで再生した録画番組をもう一度再生するとき
  - 見るナビの再生画面で再生するとき
  - 「番組の冒頭から再生をする」（⇨41 ページ）の操作をしたとき

再生中の番組の情報を見る

1 再生画面表示中に 画面表示 を押す

情報が表示されます。



見るナビについて

- 録画開始した直後の番組は、見るナビには表示されません。録画開始から数分後に見るナビに表示されます。
- USB ハードディスクの見るナビ（見るナビ - 録画番組）に表示できる最大数は 500 番組までで、ワンセグの見るナビ（見るナビ - ワンセグ）に表示できる最大数は 99 番組までです。これを超えた機器では正しく動作しないことがあります。最大数は機器によって制限されることがありますので、各機器の取扱説明書でご確認ください。
- 地上デジタル放送のチャンネル番号などは、本機のチャンネル設定が変更された場合には、見るナビに正しく表示されないことがあります。
- 番組の表示時刻は実際の録画情報から算出しているため、USB ハードディスクや SD メモリーカードの録画動作時間とは一致しない場合があります。
- 見るナビで選んだ番組を最後まで再生し終わると、そのまま静止状態になり、しばらくすると放送画面に戻ります。

見るナビの表示のしかたを変える

見るナビを「すべて表示」から「曜日別」や「ジャンル別」、「連ドラグループ別」に切り換えることができます。

※ ワンセグの見るナビでは、「ジャンル別」、「連ドラグループ別」に切り換えることはできません。

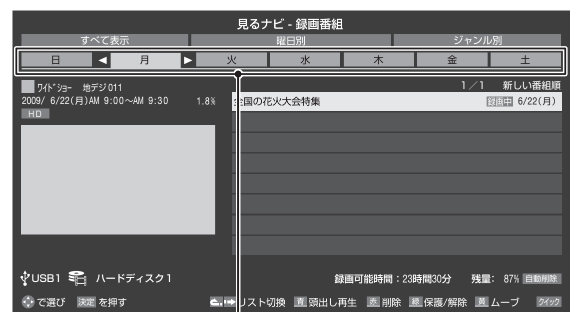
1 見るナビで、[戻る]、[→]を押す

- **すべて表示**……………すべての録画番組を表示します。
- **曜日別**……………録画した曜日ごとに表示します。
- **ジャンル別**……………ドラマや映画などのジャンルごとに表示します。番組情報がない場合は、「その他」に分類されます。そのときに見るナビに表示されている番組だけが分類の対象です。
- **連ドラグループ別**……「連ドラ予約」（⇨34 ページ）の予約ごとに表示します。「連ドラ予約」で録画した番組がない場合は選べません。

2 表示する曜日や項目などのタブを◀・▶で選ぶ

※「すべて表示」以外は、タブが表示されます

例）曜日別の見るナビの場合



「ジャンル別」は、そのときに見るナビに表示されている番組だけが分類の対象です。

見るナビでできる操作

USB ハードディスクの見るナビとワンセグの見るナビについての操作です。デジタルビデオカメラの見るナビについては⇒45 ページをご覧ください。

番組の冒頭から再生をする

1 見たい番組を▲・▼で選び、青を押す

※ SD メモリーカードに録画したワンセグ放送の番組は青を押しても再生できません。

録画番組を削除する

保護されている番組は、保護を解除しないと削除できません。

■一つの番組を削除する

1 削除する番組を▲・▼で選び、赤を押す

2 ▲・▼で「1件削除」を選び、決定を押す

3 確認画面で、◀・▶で「はい」を選んで決定を押す

※ 削除中は操作しないでください。

4 「削除を完了しました。」と表示されたら、決定を押す

■複数の番組を削除する

1 赤を押す

2 ▲・▼で「複数削除」を選び、決定を押す

複数選択が表示されます。

3 削除する番組を▲・▼で選び、決定を押す

- 決定を押すたびに、☑と□が交互に切り換わります。削除する番組に✔をつけます。
- 保護を解除する場合は、保護されている番組を選び、青を押します。

4 すべて選んだら、赤を押す

一度に削除できるのは 128 番組までです。

5 確認画面が表示されたら、◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

※ 削除中は操作しないでください。

6 「削除を完了しました。」と表示されたら、決定を押す

■グループ内の番組をすべて削除する

1 赤を押す

2 ▲・▼で「グループ内全削除」を選び、決定を押す

3 確認画面で、◀・▶で「はい」を選んで決定を押す

※ 削除中は操作しないでください。

4 「削除を完了しました。」と表示されたら、決定を押す

録画番組を保護する

録画した番組の削除やムーブができないように設定します。

※ 録画中にこの操作はできません。

※ SD メモリーカードに録画したワンセグ放送の番組は保護できません。

1 保護する番組を▲・▼で選び、緑を押す

- 緑を繰り返し押すたびに保護と解除が交互に切り換わります。
  保護されている番組を選ぶと「保護解除」が表示されます。
- 保護された番組にはアイコン「🔒」がつき、削除やムーブはできなくなります。

番組を並べ替える

1 クイックを押す

2 ▲・▼で「並べ替え」を選び、決定を押す

3 ▲・▼で「新しい順」または「古い順」を選び、決定を押す

指定した順に番組が並べ替えられます。

見るナビでできる操作・つづき

録画番組を検索する

- ジャンル、キーワードなどの検索条件を指定して録画番組を検索できます。
- 録画番組のグループ（タブ）ごとに検索条件を設定できます。

※ SD メモリーカードに録画したワンセグ放送の番組は検索できません。
※ 録画中は検索はできません。

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「番組検索」を選び、決定を押す

検索画面が表示されます。

3 検索するグループのタブを◀・▶で選ぶ

4 検索条件を指定する

- 「ジャンル」、「キーワード」、「番組記号」、「チャンネル」の指定方法は、「見たい番組を検索する」（⇨ 28 ページ）と同じです。
- 「日付」を指定するときは以下の手順で操作します。
  - ① ▲・▼で「日付」を選び、決定を押す
  - ② ◀・▶で左の欄に移動し、▲・▼で「指定する」を選ぶ
  - ③ ◀・▶で中央の欄に移動し、▲・▼で検索開始日を選ぶ
  - ④ ◀・▶で右の欄に移動し、▲・▼で検索終了日を選ぶ
  - ⑤ 指定が終わったら、決定を押す

5 ▲・▼で「検索開始」を選び、決定を押す

- 検索にはしばらく時間がかかります。
- 選択中のタブのグループに、手順 **4** で指定した検索条件が上書きで保存されます。

6 検索結果が表示されたら、▲・▼で番組を選ぶ

7 決定を押す

- 選んだ番組の再生が始まります。
- 再生中のリモコン操作については⇨ 18 ページをご覧ください。
- 保護番組リピート再生は、検索結果画面の古い順になります。

リピート再生設定

リピート再生や保護番組リピート再生の設定ができます。
※ SD メモリーカードに録画したワンセグ放送の番組は保護番組リピート再生できません。

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「リピート再生設定」を選び、決定を押す

3 ▲・▼で設定項目を選び、決定を押す

- **リピートオフ**……通常の再生をします。
- **リピート再生**……一つの番組を繰り返して再生します。
- **保護番組リピート再生**……保護している番組を順次再生します。再生される順番は見るナビの古い番組順になります。

※ 設定した「リピート再生」、「保護番組リピート再生」のアイコンは、録画した番組を再生した際にカウンター表示で確認できます。
※ 録画中の番組はリピート再生できません。

お知らせ

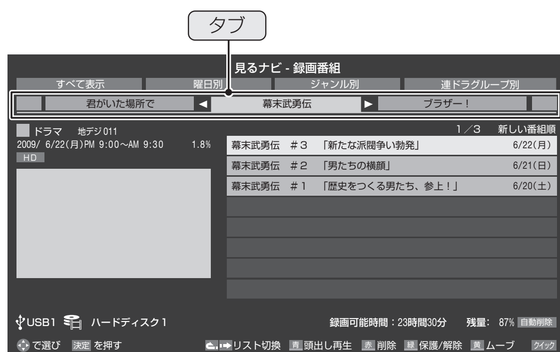
保護番組リピート再生について

- 保護番組リピート再生をする際は、再生の切り換わりのときにまれに音声がひずむことがあります。
- 保護番組リピート再生時であっても、見るナビの全番組が再生番組の対象となります。
- 保護されていない番組を選んだ場合は、その番組だけが繰り返し再生されます。
- 早送りで次の保護された番組に移動すると通常再生になります。

連ドラグループ名の変更

見るナビの表示モードを「連ドラグループ別」にした場合に、連ドラグループのタブ名を変更することができます。
※ 番組の録画中に名前を変更することはできません。
※ ワンセグの見るナビは、連ドラグループ別に表示できないため、本操作はできません。

1 「連ドラグループ別」にした見るナビで、名前を変更するタブを◀・▶で選ぶ



2 クイック を押す

3 ▲・▼で「連ドラグループ名の変更」を選び、決定を押す

4 文字入力画面で連ドラグループのタブ名を変更する

- 文字入力のしかたは、⇨61 ページをご覧ください。
- 半角カタカナは入力できません。

連ドラ予約

見るナビに表示されている番組を選んで、連ドラ予約に設定することができます。
※ ワンセグの見るナビからは、「連ドラ予約」の設定はできません。

1 連ドラ予約にする番組を▲・▼で選び、クイック を押す

2 ▲・▼で「連ドラ予約」を選び、決定を押す

3 「連ドラ予約」画面で内容を確認し、◀・▶で「はい」を選んで決定を押す

- 録画予約する曜日などが正しく表示されているか確認してください。



- 「連ドラ設定」を変更する場合は、「「連ドラ設定」を変更する場合」（⇨34 ページ）をご覧ください。

機器選択

見るナビの表示中に、見たい機器を変更するには以下の操作をします。

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「機器選択」を選び、決定を押す

機器選択画面が表示されます。

3 見たい機器を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

USBハードディスク／SDメモリーカードの残量確認

USB ハードディスクや SD メモリーカードの残量を画面で確認できます。
※ 残量表示や録画可能時間表示は、あくまでも目安であり、保証するものではありません。

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「ハードディスク残量表示」または「SDメモリーカード残量表示」を選び、決定を押す

3 残量表示画面を消すには、決定を押す

お知らせ

- 視聴中に クイック を押しても、「ハードディスク残量表示」または「SDメモリーカード残量表示」を選べます。

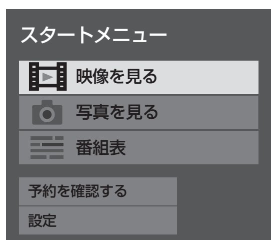
録画番組をムーブする

本機でUSBハードディスクに録画した番組を、本機につないだ別のUSBハードディスクにムーブ（移動）することができます。

ムーブの操作

1 スタート を押す

2 ▲・▼で「映像を見る」を選び、決定 を押す



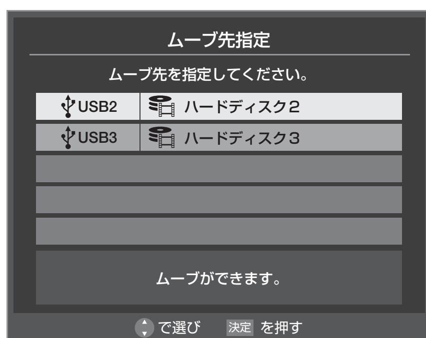
3 ▲・▼・◀・▶でムーブ元のUSBハードディスクを選び、決定 を押す

4 見るナビで、ムーブする番組を▲・▼で選び、黄 を押す

5 ▲・▼で「1件ムーブ」または「複数ムーブ」を選び、決定 を押す

6 ムーブ先を▲・▼で選び、決定 を押す

ムーブ先に指定できる機器が1台の場合、この手順はありません。

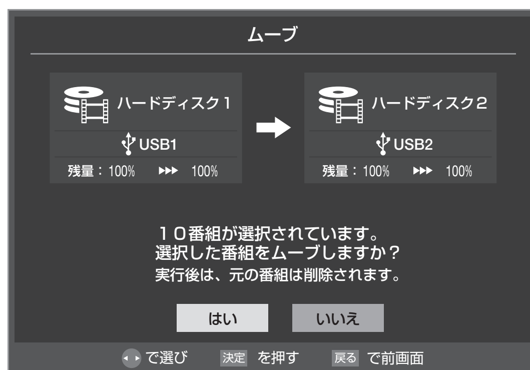


7 「複数ムーブ」の場合は以下の操作をする

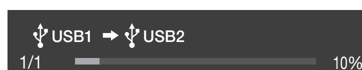
❶ 複数選択画面で、ムーブする番組を▲・▼で選んで 決定 を押す
- 決定 を押すたびに、☑と☐が交互に切り換わり、✔を付けた番組がムーブされます。
- 保護を解除する場合は、保護されている番組を選び、青 を押します。

❷ ムーブする番組をすべて選んだら、黄 を押す
一度にムーブできるのは16番組までです。

8 「ムーブ」画面で、◀・▶で「はい」を選んで 決定 を押す



ムーブが始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。



ご注意

ムーブ中に機器の接続を変更しないでください。

お知らせ
- 録画中はムーブできません。
- SDメモリーカードにはムーブできません。
- SDメモリーカード内の録画番組はムーブできません。

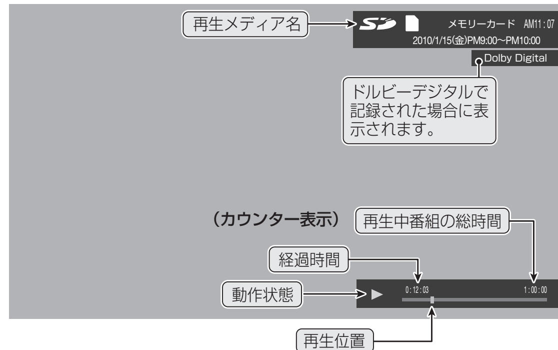
動画再生について

デジタルビデオカメラの見るナビ（見るナビ - デジタルビデオカメラ）の画面と再生についての活用操作です。
再生のしかたは「デジタルビデオカメラで記録した動画を再生する」（⇨19 ページ）をご覧ください。

再生中の動画の情報を見る

1 **再生画面表示中に 画面表示 を押す**

情報が表示されます。



「見るナビ-デジタルビデオカメラ」でできる操作

■フォルダの順番を並べ替える

1 **クイック を押す**

2 **▲・▼で「並び替え」を選び、決定 を押す**

3 **▲・▼で「新しい順」または「古い順」を選び、決定 を押す**

指定した順にフォルダが並べ替えられます。

■リピート再生設定

リピート再生の設定ができます。

1 **「見るナビ-デジタルビデオカメラ」のタイトル一覧画面で、クイック を押す**

2 **▲・▼で「リピート再生設定」を選び、決定 を押す**

3 **▲・▼で設定項目を選び、決定 を押す**

- **リピートオフ**................通常の再生をします。
- **リピート再生**.........一つのタイトル（動画）を繰り返して再生します。

※ 設定した「リピート再生」のアイコンは、タイトル（動画）を再生した際にカウンター表示で確認できます。

■機器選択

「見るナビ - デジタルビデオカメラ」の表示中に、見たい機器を変更するには以下の操作をします。

1 **クイック を押す**

2 **▲・▼で「機器選択」を選び、決定 を押す**

機器選択画面が表示されます。

3 **見たい機器を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す**

■SD メモリーカードの残量確認

SD メモリーカードの残量を画面で確認できます。

※ 残量表示や録画可能時間表示は、あくまでも目安であり、保証するものではありません。

1 **クイック を押す**

2 **▲・▼で「SDメモリーカード残量表示」を選び、決定 を押す**

3 **残量表示画面を消すには、決定 を押す**

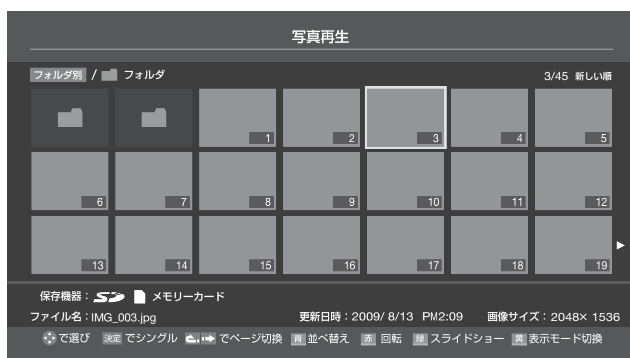
お知らせ

- 「見るナビ-デジタルビデオカメラ」に表示できるフォルダ数は1200、タイトル数は999までです。
- デジタルビデオカメラで記録した動画をUSBハードディスクにムーブやコピーすることはできません。

写真再生について

「写真再生」の活用操作です。再生のしかたは「写真を見る」（⇨21 ページ）をご覧ください。

写真再生画面について



■順番を並べ替える

マルチ表示（通常表示）の写真を並べ替えることができます。

1 通常表示のときに、青 を押す

- 青 を押すたびに、「古い順」と「新しい順」が交互に切り換わります。
- 先にフォルダが並び、次に写真が並びます。

■ 写真を回転させる

1 シングル表示のときに、赤 を押す

- 赤 を押すたびに時計回りに 90 度ずつ回転します。
- 回転した状態は保存されません。

■スライドショーの表示時間の間隔を設定する

写真の表示が完了してから次の写真の表示が始まるまでの時間を設定します。

1 スライドショー表示のときに 赤 を押す

2 ▲・▼・◀・▶で表示時間の間隔を選び、決定を押す

再生できる写真（静止画ファイル）

圧縮方式	JPEG 準拠
静止画ファイルフォーマット	Exif ver2.2 準拠
画素数	4096 × 4096 ピクセル以内
ファイルサイズ	24MB（メガバイト）以内

※ 上記以外の静止画ファイルの場合は、表示できないか、または表示するのに時間がかかります。

第２章 活用：さまざまな情報

本機に関するさまざまな情報を説明しています。

SD メモリーカードについて

使用できるSDメモリーカード

- 128MB（メガバイト）から 2GB（ギガバイト）までの SD メモリーカード
- 4GB から 32GB までの SDHC メモリーカード
- 64GB までの SDXC メモリーカード

※ 東芝製の SD メモリーカードを推奨
※ マルチメディアカード（MMC）、セキュアマルチメディアカードには対応していません。
※ すべての SD メモリーカードの動作を保証するものではありません。
※ SD メモリーカードはメモリ容量の一部を著作権保護機能などの管理領域として使用しているため、ご使用いただけるメモリ容量は表示容量より少なくなっています。ご使用いただけるメモリ容量は、SD メモリーカードのメーカーや種類によって異なります。
※ SD メモリーカードには寿命があります。長期間使用するうちに書込みや消去ができなくなった場合は、新しい SD メモリーカードをお求めください。
※ SD メモリーカードの取扱いについては、SD メモリーカードの取扱説明書をご覧ください。
※ 本機で録画する SD メモリーカードを初期化（フォーマット）する場合には、必ず本機で行ってください。それ以外の機器（パソコン等）でフォーマットを行うと、データの書き込み、あるいは読み出しができないなどの不具合が発生することがあります。

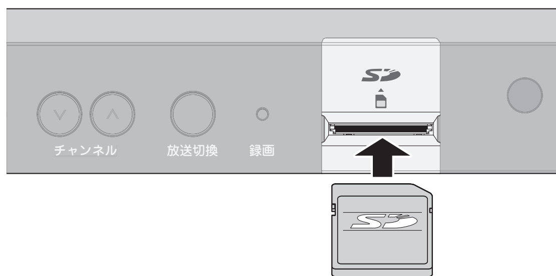
データをバックアップしておくことをおすすめします
他の機器で記録した SD メモリーカードを本機で再生する場合、本機で使用したことによって、データが変化・消失した場合の補償はできませんので、本機で使用する前にあらかじめデータのバックアップをとってください。バックアップの方法は、記録した機器の取扱説明書をご覧ください。

SDメモリーカードの挿入／取り出し

■SD メモリーカードの挿入

1 SD メモリーカードスロットにSDメモリーカードを差し込む

- カードの向きを確かめて、カチッと音がするまでゆっくり奥まで押し込みます。
- 押し込むときは、本体が動かないように本体を押さえながらカードを押し込んでください。

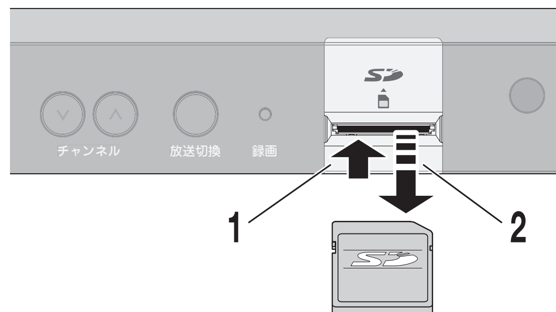


■SD メモリーカードの取り出し

1 SDメモリーカードを軽く押し込んで離す

カードが少し飛び出ます。

2 飛び出たカードをまっすぐにゆっくり引き抜く



ご注意

- SD メモリーカードに録画中、SD メモリーカード内の録画番組・動画・写真の再生中やリスト表示中、SD メモリーカードの初期化中のときは SD メモリーカードの取り出しをしないでください。記録されているデータが破損する場合があります。
- SD メモリーカードスロットは SD メモリーカード専用です。ほかの種類のメモリーカードは挿入しないでください。

SDメモリーカードを初期化する

本機で SD メモリーカードを初期化（フォーマット）できます。初期化すると、SD メモリーカード内の記録データがすべて消去されます。

1 SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに挿入する

2 スタート を押す

3 ▲・▼で「設定」を選び、決定 を押す

4 ▲・▼で「外部機器設定」を選び、決定 を押す

5 ▲・▼で「SDメモリーカード設定」を選び、決定 を押す

6 ▲・▼で「SDメモリーカードの初期化」を選び、決定 を押す

7 確認画面で、◀・▶で「はい」を選んで 決定 を押す

8 初期化が終わったら 終了/■ を押す

困ったときの解決法

故障かな…？と思ったときや、操作ができずに困ったときなどは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
電源	電源が入らない	・電源プラグが抜けていませんか。	・コンセントに差し込んで電源を入れてください。	準 22
		・本機と AC アダプターと電源コードが接続されていますか。	・接続して電源を入れてください。	準 22
	電源を入れて画面が表示されるまでに時間がかかる	――	・本機が起動している途中であり、正常に動作しています。	―
テレビとの接続	テレビに映像が出ない	・本機とテレビをつなぐ接続コードが抜けている、または抜けかけていませんか。	・接続を確認し、再度接続しなおしてください。	準 20、21
		・テレビ側の入力切換が間違っていませんか。	・本機と接続している入力端子にテレビの入力切換を合わせてください。	準 22
	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった	――	・アンテナ線を、分配器を使って接続した場合、受信電波レベルが減衰してしまうことがあります。この場合、市販のブースターを使うと改善されることがあります。	準 66
		・アンテナ線が劣化していませんか。	・販売店にご相談ください。	―
	TV にハイビジョン映像を映したい	――	・一番のおすすめは、HDMI 端子での接続です。HDMI で接続していただくと、無劣化でハイビジョン映像が表示されます。HDMI 端子がない場合でも、D3 に対応した D 端子が搭載されていれば、D 端子に接続して 1080i のハイビジョン映像を表示できます。	準 20、21
	D3 映像出力を使ってテレビと接続したが、映像が出ない	・HDMI 端子を同時に接続していませんか。	・D3 映像出力からの映像を見る場合は、HDMI 端子に接続しないでください。	準 20
	HDMI ケーブルで接続したが、映像や音声が出ない／急に出なくなった	――	・HDMI 対応テレビの電源を入れ直してください。	―
		――	・本機または HDMI 対応テレビの電源が「入」状態のときに、HDMI ケーブルを接続しなおしてみてください。	準 21
		――	・HDMI 対応テレビの電源を入れてから約 30 秒後に、本機の電源を「入」にしてみてください。	―
		・HDMI 規格に準拠したケーブルを使っていますか。	・HDMI 規格に準拠したケーブルを使っているか確認してください。	準 21
表示	映像や番組表が表示されるまでに時間がかかる	・別の放送メディアのチャンネルを選局しましたか。	・別の放送メディアのチャンネルを選局した場合は映像が表示されるまでやや時間がかかります。	―
	「お知らせ」アイコンが消えない	・「お知らせ」の内容を確認しましたか。	・「お知らせ」を表示させると消えます。	操 59

困ったときの解決法・つづき

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
デジタル放送全般	受信できない / 映りが悪い	• 地上デジタル放送／ BS・CS デジタル放送の項目を参照してください。	――――	―
	データ放送が録画できない	――――	• 本機ではデータ放送を録画することはできません。	操 33
	引越しをしたら、データ放送や文字スーパー表示が表示されなくなった	• データ放送用の地域設定は正しいですか。	•「郵便番号と地域の設定」を行なってください。	準 54
	視聴制限設定の暗証番号を忘れてしまった	• 視聴制限設定の暗証番号は、忘れてしまったときはご自身で変更することができないため、有料での対応となります。	• 暗証番号を忘れた場合は、「東芝 DVD インフォメーションセンター」にご連絡ください。	準 56、裏表紙
	未読の「お知らせ」がなくなっている ・放送局からのお知らせ ・本機に関するお知らせ ・ボード	•「設定の初期化」をしませんでしたか。	•「設定の初期化」をすると「お知らせ」は削除されます。	準 61
		•「お知らせ」は最大件数を超えていませんか。	•「放送局からのお知らせ」、「本機に関するお知らせ」は、最大数を超えて受信した場合は、未読でも自動的に削除されることがあります。	―
		•「ボード」については、そのとき受信したものしか表示されません。	――――	―
	「放送局からのお知らせ」が受信できない	• B-CAS カードが正しく挿入されていますか。	• B-CAS カードを正しく挿入しないと「お知らせ」は受信できません。 →B-CAS カードを正しい方向で挿入してください。	準 22
地上デジタル放送	地上デジタル放送が受信できない／映りが悪い	• B-CAS カードが正しく挿入されていますか。	• B-CAS カードを正しく挿入しないと、デジタル放送の受信ができません。 →B-CAS カードを正しい方向で挿入してください。	準 22
		• 地上デジタル放送に対応したアンテナを使用していますか。	• 地上デジタル放送は UHF 帯を使用するので、UHF アンテナが必要です。 →地上デジタル放送に対応した UHF アンテナを使用しているかご確認ください。	準 13
		• 地上デジタル放送用アンテナの方向は正しいですか。	• 地上デジタル放送用アンテナを地上デジタルの放送局側に向けてください。 • アンテナレベルの数値が小さい場合は、アンテナの方向調節を行なってください。	準 46
		• 地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか。	• 地上デジタル放送に対応したアンテナ線が正しく接続されているかご確認ください。	準 14 ～ 17
		•「初期スキャン」をしましたか。	• UHF アンテナを接続した上で地上デジタル放送が映らないときは、初期スキャンを行なってください。	準 48
		• 積雪や豪雨、雷などが発生していませんか。	• 天候が回復すればもとの状態に戻ります。	操 60
		• お住まいの地域は地上デジタル放送の受信可能エリアですか。	• 地上デジタル放送が行われているかをもよりの放送局にお問い合わせください。	―

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
地上デジタル放送	地上デジタル放送が受信できない／映りが悪い	・CATV や共聴システムをご利用の場合は地上デジタル放送に対応していますか。	・CATV の場合はご契約の CATV 会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問い合わせください。（CATV がパススルー方式でない場合は CATV 用チューナーが必要な場合もあります。）	準 13、19
		・アンテナからの電波は弱すぎませんか。	・市販の地上デジタル放送対応ブースターを使うと改善されることがあります。	準 66
	一部の地上デジタル放送が受信できない	・放送は行われていますか。	・地上デジタル放送が行われているかをもよりの放送局にお問い合わせください。	—
	他のテレビ機器とダイレクト選局ボタンのチャンネルが異なっている 他のテレビ機器と枝番（⇨30 ページ）が異なっている	・初期スキャンなどを他のテレビ機器と異なる時間にしませんでしたか。	・テレビ機器（テレビやチューナー）によってはチャンネルの割り当てや枝番が同じにならないことがあります。 ※「チャンネル設定」の「手動設定」でチャンネルの割当てを変更することができます。	準 50
	地上デジタルアンテナレベル画面では受信できるチャンネルがそれ以外のときには受信できない	地上デジタルアンテナレベル 伝送チャンネル ◀UHF27▶ 関東広域0 46 低 高 ここに地域名が表示されていますか。	・地域名が表示されている場合は、再スキャンをしてください。 ※ 地域名が表示されている場合でも、背面が黒画面の場合は通常の選局では受信できません、 ・地域名が表示されていない場合は、検査放送です。通常の選局では受信できません。	準 49
	受信できなくなった放送局が番組表などから消えない	――――	・初期スキャンをしてください。	準 48
	ダイレクト選局ボタンに設定した放送局が別の放送局に変わっている ※以下の場合も含みます ・以前選局できた放送がなくなっている	・「本機に関するお知らせ」の中に「放送局からの変更がありました。」などのお知らせがありますか。	・放送の運用規定などに基づいて、設定内容が変更される場合があります。「本機に関するお知らせ」の内容を確認してください。	操 59
	[チャンネル]での選局時に同じ 3 ケタのチャンネル番号が複数表示される	・枝番（⇨30 ページ）で区別されているチャンネルではありませんか。	・「番組説明」で枝番の有無を確認してください。枝番があれば正常な動作です。	操 30
	地上デジタル放送で、数字ボタンに手動設定したチャンネルが消えている	・「初期スキャン」（⇨準備編 48 ページ）をしませんでしたか。 ・「再スキャン」（⇨準備編 49 ページ）で「すべて設定し直す」を選択しませんでしたか。	・必要に応じて再度「手動設定」をしてください。	準 50
	番組表を表示させても番組名などが表示されない場合や、実際の内容と合っていない場合が多い	――――	・番組情報を取得してください。情報取得には時間がかかる場合があります。 ・番組表を最新にしておくために、本機の電源を毎日 2 時間以上「切」状態にすることをおすすめします。	操 25
	録画予約で、予約した番組が放送時間を繰り上げて放送されたが、「放送時間」を「連動する」に設定していたのに、連動して録画されなかった	――――	・本機は、放送時間の繰り上げには対応していません。	—

困ったときの解決法・つづき

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
BS・CSデジタル放送	BS・CS デジタル放送が受信できない／映りが悪い	• B-CAS カードが正しく挿入されていますか。	• B-CAS カードを正しく挿入しないと、デジタル放送の受信ができません。 →B-CAS カードを正しい方向で挿入してください。	準 22
		• アンテナ電源供給が「供給しない」になっていませんか。	• マンションなどの共聴アンテナ以外ではアンテナ電源供給を「供給する」にします。	準 46
		• BS・110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナを使用していますか。	• BS デジタル放送のみを受信する場合でも、従来の BS アンテナでは受信できないときがあります。	準 14
		• BS・110 度 CS デジタル放送対応アンテナの方向は正しいですか。	• 風や振動で、アンテナの向きが変わっていませんか。アンテナを調整し、【BS・110 度 CS アンテナレベル】でアンテナレベルが最大になる角度にしてください。 • アンテナレベルの数値が小さい場合は、アンテナの方向調節をしてみてください。	準 47
		• BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか。	• BS・110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナ線が正しく接続されているかご確認ください。	準 16 ～ 18
		• 積雪や豪雨、雷などが発生していませんか。	• 悪天候で電波が弱くなると、チャンネルによっては電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換わることがあります。降雨対応放送は画質、音質が悪くなります。天候が回復すればもとの画質、音質に戻ります。	操 60
		• アンテナからの電波は弱すぎませんか。	• 市販の BS・CS デジタル放送対応ブースターを使うと改善されることがあります。	準 66
		• アンテナ線やアンテナプラグが劣化、またはショートしていませんか。	• 劣化やショートしている場合は新しいもの（市販品）に交換してください。	—
		• 放送衛星がメンテナンス中ではありませんか。	• 放送衛星のメンテナンスのために一時的に放送されていない場合があります。	—
	有料放送が視聴できない	• 放送事業者と契約しましたか。	• 有料放送の視聴には、事前に放送事業者と契約する必要があります。視聴時には契約した B-CAS カードを挿入してください。	準 22
ネットワーク	イーサネット通信ができない（LAN 端子を使った双方向サービスができない）	• LAN 端子は正しく接続されていますか。	• 接続を確認してください。	準 34
		• 「LAN 接続設定」は正しく行われていますか。	• LAN 接続設定を確認してください。 • 最後に「接続テスト」で、正しく通信できているか確認してください。	準 35
	通信速度が遅い、不安定	• LAN ケーブルが長すぎませんか。	• 通信速度が遅くなることがあります。	—
		• データ量が多くありませんか。	• 接続機器の使用状況によっては、通信速度が遅くなる場合があります。	—
		• 通信環境によるもの（ADSL の場合、電話局から遠いなど）ではありませんか。	――――	—
		• 回線が混んでいませんか。	• 通信速度が遅くなることがあります。	—

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
外部機器との接続	USB 端子に接続した USB ハードディスクが機器選択画面に表示されない	• USB ハードディスクの電源がはいっていますか。	• 電源を入れてください。	—
		• USB ハードディスクを接続した直後ではありませんか。	• USB ハードディスクを本機に接続してから自動登録されるまで 1 分ほどかかります。	
		• USB ハードディスクが正しく接続・設定されていますか。	• 正しく接続・設定してください。	準 31、32
		• USB ハードディスクの電源プラグが抜けていませんか。	• USB ハードディスクの電源プラグをコンセントに差し込んでください。	—
	録画先に指定した USB ハードディスクに正しく録画できない	• 録画先に指定した USB ハードディスクが機器選択画面に表示されていますか。	• 表示されない場合は、上記の「USB 端子に接続した USB ハードディスクが機器選択画面に表示されない」の内容を確認してください。	—
		• 録画先に指定した USB ハードディスクに十分な残量がありますか。	• 残量が少ない場合は、不要な番組を消すか、または残量のある録画先を選択してください。 USB ハードディスクの残量時間は確認できます。（⇨43 ページ「USB ハードディスク／ SD メモリーカードの残量確認」）	
	USB ハードディスクを使用できない	• 使用したい機器が機器選択画面に表示されていますか。	• 表示されない場合は、上の「USB 端子に接続した USB ハードディスクが機器選択画面に表示されない」の内容を確認してください。 • それでも使用できない場合は、以下の操作をしてください。 ① 電源ボタンを押して本機の電源を切る ② 電源プラグをコンセントから抜く ③ 本機に接続している USB ハードディスクをはずす ④ USB ハードディスクを本機に接続する ⑤ 電源プラグをコンセントに差し込む ⑥ 電源ボタンを押して本機の電源を入れる	—
	USB ハードディスクに録画した番組が消えた	• USB ハードディスクを使用中に停電や雷などによる瞬間的な停電、USB ハードディスクの電源プラグを抜く、ブレーカーを落とすなどで、電源が切れませんでしたか。	• 左記の場合、録画した番組が消える場合があります。録画した番組がすべて消えた場合や、USB ハードディスクが動作しない場合は、機器の初期化をしてください。	準 44
視聴	映像が伸びてしまったり、画面内におさまらなかったりする	• お使いのテレビに合った画面比ですか。	• お使いのテレビに合わせ、「テレビ画面形状」を設定してください。	準 41
		• オートワイド機能に対応している端子で接続していますか。	• ワイドテレビと接続するときは、画面比（画面の横・縦比）の異なった映像を自動的に識別する機能（オートワイド）を持つ、テレビの D 端子または HDMI 映像入力端子と接続してください。	準 20
		• ワイド放送のなかには、映像がフルモードで記録されたものがあります。	• このような場合には、D 端子または HDMI 映像端子で接続していると、再生時にワイドテレビ画面で自動的に 16:9 の画面比で映像を表示します。	準 20
		――	• 本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。	—

困ったときの解決法・つづき

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
番組表	番組表が表示されない	・常時通電の状態にしていますか。	・電源プラグを抜くと、番組表データを受信することができません。長期的にお使いにならない場合を除き、常時通電状態でお使いください。	準 22
	番組表がところどころ抜けている	――――	・デジタル放送の受信状況などによって起こるもので、故障ではありません。	―
		――――	・「番組情報の取得」をしてください。「歯抜け」状態が改善されることがあります。	操 25
		・毎日 2 時間以上、本機の電源を「切」状態にしてありますか。	・番組データを正しく取得するには、毎日 2 時間以上、本機の電源を「切」状態にしておくことが必要です。	―
	番組表の文字が小さい	――――	・番組表の文字の大きさを変更してください。	操 26
録画予約	「連ドラ予約」が正しく録画できない	・追跡キーワードや追跡基準は正しく設定されていますか。	・「連ドラ予約」で、追跡キーワードや追跡基準を正しく設定しなおしてください。	操 34
		・連ドラ予約と通常の録画予約が重複していませんか。	・通常の録画予約を取り消してください。	操 39
SDメモリーカード	本機が SD メモリーカードを認識しない	・SD メモリーカードが正しく挿入されていますか。	・SD メモリーカードを正しく挿入してください。	操 48
		・本機で対応している SD メモリーカードですか。	・本機で対応している SD メモリーカードを使用してください。	操 48
		・フォーマットが異常ではありませんか。	・本機で SD メモリーカードを初期化してください。	操 48
		・SD メモリーカードが異常ではありませんか。	・ほかの SD メモリーカードを使用してください。	―
	SD メモリーカード内にワンセグ放送の番組を録画できない	・ライトプロテクトタブが LOCK 側になっていませんか。	・ライトプロテクトタブの LOCK を解除してください。	―
		・SD メモリーカードに十分な残量がありますか。	・残量が少ない場合は、不要な番組を消すか、または残量のある SD メモリーカードに差し換えてください。 残量時間は確認できます。（➡43 ページ「USB ハードディスク／ SD メモリーカードの残量確認」）	
	SD メモリーカード内の動画を再生できない	・記録されているファイルは本機で対応しているファイルですか。	・本機で再生できる動画ファイルは AVCHD 形式のファイルのみです。	操 19
	SD メモリーカード内の写真を表示できない	・記録されているファイルは本機で対応しているファイルですか。	・本機で再生できる写真ファイルは JPEG 形式のファイルのみです。	操 46
		・表示モードがシームレスモードになっていませんか。	・表示モード切換をしてください。（DCIM フォルダがない場合は、シームレスモードで表示できません）	操 22
		・SD メモリーカード内に 1000 枚以上のファイルが保存されていませんか。	・パソコンやデジタルカメラなどで不要なファイルを削除してください。	操 22
		・ファイル名やフォルダ名に長い名前のものがありませんか。	・ファイル名を短くしてください。 ※ 見たいファイルのファイル名とそのファイルが収容されているフォルダ名の合計文字数を 200 文字以内にしてください。	操 22
	写真の画像が表示されるのが非常に遅い	・ファイルサイズが大きすぎませんか。	・パソコンなどでファイルサイズを小さくしてください。	―

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
リモコン	リモコンが効かない	• **リモコンコードは合っていますか。**	• **リモコンコードが合っていない場合、リモコンのボタンを押すと、本体の電源インジケーターの左側が緑に点滅します。本機とリモコンのリモコンコードを合わせてください。**	準 60
		• リモコンの操作をオフに設定していませんか。	• リモコンの操作をオフに設定した場合、リモコンのボタンを押すと、本体の電源インジケーターの左側が緑に点滅します。リモコンを使えるように、オフの設定を解除してください。	準 60
		• リモコンを本機のリモコン受光部に向けて操作していますか。	• リモコンをリモコン受光部に向けてください。	準 12
		• リモコンの乾電池が消耗していませんか。	• 新しい乾電池に交換してください。	準 12
		• リモコンの乾電池の極性（＋、－）が逆向きにはいっていませんか。	• 極性（＋、－）を正しく入れてください。	準 11
	テレビの操作ができない	• リモコンのテレビメーカー番号を設定しましたか。	• リモコンのテレビメーカー番号を設定してください。	準 11
本体の異常	本機が熱い	――――	• 本機の温度が高くなることがありますが、性能・品質には問題ありません。本機を手で触れると熱く感じる場合があります。移動させるときなど、本機を持つ際には、電源プラグを抜いて 5 分以上経ってから持ってください。	—
	すべての操作ボタンが動作しない	• 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。 ※ ソフトウェアのダウンロード ⇨62、63 ページをしている場合は、終了するまで操作ボタン（本体の電源、リモコンの電源以外のボタン）は動作しません。**ソフトウェアのダウンロード中は、絶対に電源プラグや AC アダプターを抜かないでください。**ソフトウェアの書き込みが中止され、正常に動作しなくなることがあります。	• ソフトウェアのダウンロード中は、終了するまでお待ちください。 • 視聴中に操作できなくなった場合は、本体の電源ボタンを押し続けてください（約 8 秒間）。本機が再起動します。	—

エラー・メッセージについて

全般（代表的なもの）

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「アンテナ接続か受信環境に不具合があるため、ご覧になれません。ケーブルをつなぎ直すかアンテナ再調整などをしてください。【青】ボタンでアンテナレベルをご確認ください。コード：E202」	・アンテナが放送に適合していない。 ・雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない。 ・アンテナ線がはずれたり、切れたりしている。 ・アンテナの設定が合っていない。 ・アンテナの方向ずれや故障。 ・電波が弱くて視聴できない。	・放送に適合したデジタル放送用アンテナであることを確認してください。 ・アンテナの接続や設定が合っているか確認してください。（⇨準備編 13 ～ 19 ページ） ・アンテナ線を確認してください。 ※ 選局したチャンネルでの放送が休止中の場合も表示することがあります。
「このチャンネルはご覧になれません。コード：E210」	・部分受信サービス（ワンセグ）を選局した。	・本機はワンセグ放送の番組を録画できますが、直接ワンセグ放送の番組を視聴することはできません。
「電波の受信状態が良くありません。クイックメニューから降雨対応放送に切り換えられます。コード：E201」	・気象条件などによって信号レベルが下がり、降雨対応放送切換が可能な状態になったため。	・降雨対応放送に切り換えることができます。（⇨60 ページ）
「現在放送されていません。コード：E203」	・選局したチャンネルでの放送が休止中である。 ・放送が終了している。	・番組表などで放送時間を確認してください。 ・放送中のチャンネルを選局してください。 ※ 雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない場合も表示することがあります。
「放送チャンネルではないためご覧になれません。コード：E200」	・通信など通常の放送形態でないチャンネルを選局した。 ・ホテルなどで特定の視聴者向けのサービスを放送しているチャンネルを選局した。	・通常の放送チャンネルを選局してください。
「ご案内チャンネルに切り換えますか？」	・有料の放送事業者のチャンネルを選局した場合など。	・選んだチャンネルの契約のしかたなどをご覧になる場合は、「ご案内チャンネル」に切り換えてください。
「表示するチャンネルがありません。」	・番組表で、表示するチャンネルがまったくない。	・地デジ、BS、CS で、表示できるチャンネルを選んでください。
「B-CAS カードが正しく挿入されていません。B-CAS カードをご確認ください。」	・B-CAS カードが挿入されていない、または正しく挿入されていない。	・カードを抜き差ししてください。 ・B-CAS カードが正しく挿入されているか確認してください。（⇨準備編 22 ページ）
「B-CAS カードの交換が必要です。B-CAS カスタマーセンターへご連絡ください。コード：6400 または 6581」	・B-CAS カードが故障している、または交換の必要がある。	・カードを抜き差ししてください。 ・それでも正常にならない場合は、カードに記載されている B-CAS カスタマーセンターにお問い合わせください。
「この B-CAS カードはご使用になれません。B-CAS カスタマーセンターへご連絡ください。コード：A104 または A105 または A106 または A107」	・B-CAS カードが登録されていない。	・B-CAS カスタマーセンターにお問い合わせください。
「この IC カードはご使用になれません。使用可能な B-CAS カードを挿入してください。」	・同梱の B-CAS カード以外のカードを挿入している。	・同梱の B-CAS カードを挿入してください。
「この IC カードはご使用になれません。使用可能な IC カードを挿入してください。コード：EC01」	・この IC カードは無効です。	
「この B-CAS カードはご使用になれません。コード：A1FF または A102」	・使用できない B-CAS カードを挿入している。	

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「B-CAS カードが故障していま す。」	• B-CAS カードが故障している、または交換の必要がある。	• B-CAS カスタマーセンターに、交換についてお問い合わせください。
「時刻情報を取得できませんでした。」	• デジタル放送が受信できないため、時刻情報を自動取得できない。	• しばらくしてからデジタル放送を受信して、時刻情報を自動取得してください。
「この番組には視聴制限がありま す。」	• 設定した視聴年齢を超えた番組を選局した。	• ご覧になる場合は暗証番号を入力してください。（⇨準備編 56 ページ）
「番組に視聴制限があるためご覧になれません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。コード：8903 または 8503 または 8303」	• 選んだチャンネル（番組）の視聴地域が限定されているため、視聴できない。	• 詳しくはご覧のチャンネルの放送局に連絡してください。

■デジタル放送を受信中にメッセージが表示された場合

• メッセージ表示の中に、「【画面表示】を押し続けると消去」という文章が表示された場合は、画面表示を数秒間押し続けると、メッセージ表示を消すことができます。
• 「【画面表示】を押し続けると消去」の文章は、メッセージが表示されてから数秒後に自動的に消えます。
この文章が消えたあとも、画面表示を数秒間押し続けると、表示されている他のメッセージ表示を消すことができます。

LAN 端子を使った通信に関するエラー表示（代表的なもの）

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「サーバーと通信できませんでした。詳しくは取扱説明書をご覧ください。」	• サーバーからのダウンロードに失敗した。	• 回線が混みあっているなどの場合も考えられますので、しばらくたってから、もう一度操作してください。 • 接続・設定の状態を確認してください。（⇨準備編 34 ～ 36 ページ）
「本機にルート証明書が設定されていないため、サーバーに接続できません。」	• 本機にルート証明書が設定されていない。	• ルート証明書番号（⇨準備編 54 ページ）を確認し、RD シリーズサポートダイヤル（裏表紙参照）にお問い合わせください。
「現在設定されているルート証明書ではサーバーの安全性を確認できないため、接続できません。」	• ルート証明書は本機内に設定されているが、接続先のサーバー証明書との検証が取れない。	• ルート証明書番号（⇨準備編 54 ページ）を確認し、正しいルート証明書であるかを RD シリーズサポートダイヤル（裏表紙参照）にお問い合わせください。
「現在設定されているルート証明書の有効期限が切れているため、サーバーに接続できません。」	• ルート証明書の有効期限が切れている。	
「サーバーの証明書の有効期限が切れているため、接続できません。」	• 接続先の証明書が有効期限切れになっている。	• 接続先の安全性に問題があります。本機は、一部の接続先については、安全性の確認ができない場合、接続は行われません。（本機の動作は正常です）
「サーバーの証明書には表示するページの名前が含まれていないため、接続できません。」	• サーバー証明書に表示しようとしているページの名前がない。	
「サーバーの証明書の不正が検出されたため、接続を中断します。」	• 接続先の証明書が改ざんされている。	
「サーバーの証明書に問題があるため、接続を中断します。」	• 認証エラーが発生した。	
「接続できません。通信環境設定をご確認ください。」	• 本機の通信環境設定が正しく設定されていない。	• 「LAN 接続設定」を正しく設定し直してください。（⇨準備編 35 ページ）

エラー・メッセージについて・つづき

USB ハードディスクに関するエラー表示

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「登録されているハードディスクがありません。」	• 登録されているハードディスクが接続されていない。 • 録画するハードディスクが登録されていない。	• USB ハードディスクを接続してください。 • USB ハードディスクを登録してください。（➡準備編 30 ページ）
「録画可能な機器が接続されていません。」	• 録画するハードディスクが接続されていない。	• 録画するハードディスクを接続してください。
「機器に接続できません。」	• 接続ケーブルがはずれている。 • USB ハードディスクの電源がはいっていない。 • USB ハードディスクにエラーが発生した。	• 接続を確認してください。（➡準備編 31 ページ） • USB ハードディスクの電源を入れてください。 • USB ハードディスクの電源を入れなおしてください。
「再生できません。」	• 本機で対応しているファイルフォーマットではないため。	• 本機では再生できません。
「USB 端子の電源容量を越えました。接続機器をはずし、本体の電源ボタンで電源を切り、もう一度電源を入れてください。」	• USB 過電流エラーが発生した。	• 以下の方法で復帰をしてください。 ① 電源ボタンを押して本機の電源を切る ② 本機に接続している USB ハードディスクをすべてはずす ③ 本機の電源プラグをコンセントから抜き、約 10 秒後に差し込んで電源を入れる ④ 使用する USB ハードディスクだけを本機に接続する

SD メモリーカードに関するエラー表示

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「SD メモリーカードが初期化されていません。」	• 録画する SD メモリーカードが初期化されていない。	• 録画する SD メモリーカードを初期化してください。（➡48 ページ）
「SD メモリーカードがライトプロテクトされています。」	• 録画する SD メモリーカードのライトプロテクトタブが LOCK 側になっている。	• 録画する SD メモリーカードのライトプロテクトタブの LOCK を解除してください。
「SD メモリーカードが挿入されていません。」	• 録画する SD メモリーカードが挿入されていない。	• 録画する SD メモリーカードを挿入してください。
「SD メモリーカードに録画できません。」	• BS・110 度 CS デジタル放送の番組を SD メモリーカードに録画しようとした。	• BS・110 度 CS デジタル放送の番組は、SD メモリーカードに録画できません。
「ワンセグは選択できません。」	• BS・110 度 CS デジタル放送の番組を録画する設定画面で、ワンセグ放送の番組を選択しようとした。	• BS・110 度 CS デジタル放送の番組を録画する設定画面では、ワンセグ放送の番組は選択できません。
「録画可能な機器が接続されていません。」	• 録画する SD メモリーカードが挿入されていない。	• 録画する SD メモリーカードを挿入してください。

お知らせを見る／ B-CAS カードを確認する

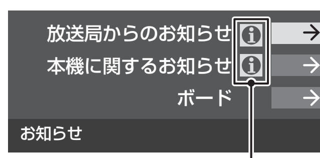
お知らせを見る

- お知らせには、「放送局からのお知らせ」、「本機に関するお知らせ」、「ボード」の 3 種類があります。
- 未読のお知らせ（「ボード」を除く）があると、チャンネル切換時や 画面表示 を押したときに、画面に「お知らせアイコン」（⇒30 ページ）が表示されます。

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ▲・▼でお知らせの種類を選び、決定を押す



未読のお知らせがある場合はオレンジ色で表示されます。

- **放送局からのお知らせ** ...... デジタル放送局からのお知らせです。
- **本機に関するお知らせ** ...... 録画予約などについて本機が発行したお知らせです。
- **ボード**................................ 110 度 CS デジタル放送の視聴者に向けたお知らせです。

4 読みたいお知らせを▲・▼で選び、決定を押す

5 確認が終わったら、終了/■を押す

■「本機に関するお知らせ」を削除する場合

※ 削除できるのは「本機に関するお知らせ」のみです。

❶「本機に関するお知らせ」の画面で、青を押す

❷ ◀ ・ ▶で「はい」を選び、決定を押す

※ 本機に関するお知らせがすべて削除されます。

お知らせ

- 「放送局からのお知らせ」は、地上デジタル放送が7通まで記憶され、BSデジタル放送と110度CSデジタル放送は、合わせて24通まで記憶されます。放送局の運用によっては、それより少ない場合もあります。記憶できる数を超えて受信した場合は、古いものから順に削除されます。
- 「本機に関するお知らせ」は、既読の古いものから順に削除される場合があります。
- 「ボード」は110度CSデジタル放送のそれぞれに対し、今送信されているものが50通まで表示されます。

B-CASカードを確認する

B-CAS カードの状態と ID 番号を確認できます。

1 スタートを押す

2 ▲・▼で「設定」を選び、決定を押す

3 ▲・▼で「初期設定」を選び、決定を押す

4 ▲・▼で「B-CASカードの確認」を選び、決定を押す

B-CAS カードの状態が表示されます。

5 決定を押す

B-CAS カードの ID 番号などが表示されます。

6 内容を確認したら、終了/■を押す

降雨対応放送について／番組情報取得設定をする

降雨対応放送について

BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送を視聴中に、雨や雪などで衛星からの電波が弱まったときには、放送局が運用していれば、降雨対応放送に切り換えて見ることができます。

※ 以下のメッセージが表示された場合は、降雨対応放送に切り換えてください。

> 電波の受信状態が良くありません。
> クイックメニューから降雨対応放送に切り換えられます。
> コード：E201

1 クイック を押す

2 ▲・▼で「その他の操作」を選び、決定 を押す

3 ▲・▼で「信号切換」を選び、決定 を押す

4 ▲・▼で「降雨対応放送切換」を選び、決定 を押す

5 ▲・▼で「降雨対応放送」を選ぶ

降雨対応放送をやめるには、「通常の放送」を選んでください。

お知らせ

- 通常の放送よりも画質が低下します。
- 電波が強くなると、自動的に通常の放送に戻ります。
- 録画中に自動的に降雨対応放送に切り換わる場合があります。

番組情報取得設定をする

電源が「切」状態のとき、番組情報を「取得する」に設定されていますが、「取得しない」にも設定できます。

1 スタート を押す

2 ▲・▼で「設定」を選び、決定 を押す

3 ▲・▼で「機能設定」を選び、決定 を押す

4 ▲・▼で「番組情報取得設定」を選び、決定 を押す

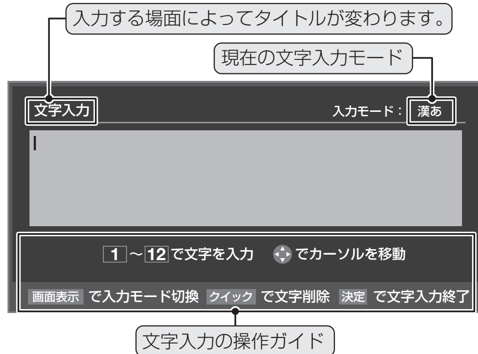
5 「取得する」または「取得しない」を▲・▼で選び、決定 を押す

6 設定が終わったら、終了/■ を押す

- **取得する**..........電源が「切」状態のときに、デジタル放送の番組情報を取得します。取得時に電力を消費します。
- **取得しない**.......番組情報を取得しません。そのため、番組表の内容が表示されない場合があります。

文字を入力する

番組検索のキーワード指定で、新しいキーワードを登録する場面などで文字入力画面が表示されます。



1 文字入力画面で 1 ～ 12 を押して、文字を入力する

- 携帯電話と同じ操作で文字を入力します。

入力例：がっこう

➡ 2 、10 、4 (6回)、2 (5回)、1 (3回)
が　っ　こ　う

- 濁点(゛)や半濁点(゜)を入力するには、文字に続けて 10 を押します。
- 小文字(っ、ゃ、ゅなど)にするには、大文字に続けて 10 を押すやりかたもあります。確定前であれば 10 を押すたびに大文字⇔小文字に切り換えられます。
- 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合は、最初の文字を入力したあと、▶を押してから次の文字を入力します。

入力例：あい ➡ 1 、▶、1 (2回)
あ　い

- 文字入力モードを変えるときは、画面表示 を押します。

2 漢字に変換しないときは 決定 を押す 漢字に変換するときは▼を繰り返し押し、希望の漢字が見つかったら 決定 を押す

- 希望する漢字に変換されない場合は、◀・▶で変換する範囲を変え、▲・▼で再度変換します。
- すべての入力が終わったら、決定 を押して文字入力を終了します。

■文字を挿入する場合

文字を挿入する場所を▲・▼・◀・▶で選んで入力する

■文字を削除する場合

クイック を短く押す

カーソルの右に文字がない場合は、カーソルより左の 1 文字が削除されます。カーソルの右に文字がある場合は、カーソルより右の 1 文字が削除されます。

文字列が確定されている場合で クイック を押し続けたとき

カーソルより右に文字列がない場合は、カーソルより左の文字がすべて削除されます。カーソルより右に文字列がある場合は、カーソルより右の文字がすべて削除されます。

■文字入力モード

「漢あ」	漢字変換モード	ひらがなや漢字を入力できます。
「カナ」	全角カナモード	カタカナを入力できます。
「ａＡ」	全角英字モード	全角の英字を入力できます。
「abAB」	半角英字モード	半角の英字を入力できます。
「１２」	全角数字モード	全角の数字を入力できます。
「1234」	半角数字モード	半角の数字を入力できます。
「全角記号」	全角記号モード	全角の記号を入力できます。
「半角記号」	半角記号モード	半角の記号を入力できます。

- 文字入力の場面によっては、使用できる文字入力モードの種類が少なかったり、切り換えられなかったりすることがあります。
- 文字入力モードが「全角記号」、「半角記号」のときには、入力したい記号を文字入力画面から選びます。

■入力文字一覧表

リモコン	文字入力モード			
	漢字変換モード	全角カナモード	英字モード	数字
1	あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ	ア→イ→ウ→エ→オ→ァ→ィ→ゥ→ェ→ォ	1→2→3→4→5→6→7→8→9→0	1
2	か→き→く→け→こ	カ→キ→ク→ケ→コ→ヵ→ヶ	a→b→c→A→B→C	2
3	さ→し→す→せ→そ	サ→シ→ス→セ→ソ	d→e→f→D→E→F	3
4	た→ち→つ→て→と→っ	タ→チ→ツ→テ→ト→ッ	g→h→i→G→H→I	4
5	な→に→ぬ→ね→の	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ	j→k→l→J→K→L	5
6	は→ひ→ふ→へ→ほ	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ	m→n→o→M→N→O	6
7	ま→み→む→め→も	マ→ミ→ム→メ→モ	p→q→r→s→P→Q→R→S	7
8	や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ	ヤ→ユ→ヨ→ャ→ュ→ョ	t→u→v→T→U→V	8
9	ら→り→る→れ→ろ	ラ→リ→ル→レ→ロ	w→x→y→z→W→X→Y→Z	9
10	゛→゜→小文字変換	゛→゜→小文字変換	小文字変換	0
11	わ→を→ん→ゎ→、→。→ー→ ␣(スペース)	ワ→ヲ→ン→ヮ→、→。→ー→ ␣(スペース)	※1	＊
12	※2 逆方向へ入力	※2 逆方向へ入力	※2 逆方向へ入力	#

最後の候補までいくと、次は最初の候補に戻ります。

※1 全角英字の場合……．→／→：→ー→＿→～→＠→ ␣（スペース）
　　半角英字の場合……. → / → : → - → _ → ˜ → @ → ␣（スペース）

※2 文字入力変換中に文字を通り過ぎたときに、逆方向へ戻します。

お知らせ

入力した文字は、次のように表示されます。

- 入力中の文字：黄色背景
- 未確定の文字：白色背景
- 漢字変換候補選択中の文字：灰色背景
- 確定した文字：背景なし

- 確定せずに変換できるのは4文節までです。4文節以上のときは、確定してから残りを変換してください。
- 漢字候補選択時に 戻る を押せば、その文節を未変換状態に戻すことができます。
- データ放送番組視聴時の文字入力の場面では、ほとんどの場合、番組が指定する方法で文字を入力します。

ダウンロードについて

ダウンロード機能とは

- 本機のソフトウェアを書き換える機能です。機能の追加や改善をします。
- ダウンロードには、下表の三つの種類があります。

BS や地上デジタルの放送波で送られる自動ダウンロード用ソフトウェアをダウンロードする	あらかじめ設定しておくことによって、自動ダウンロード用のソフトウェアが送られてきたときに、本機が自動的にダウンロードします。
BS や地上デジタルの放送波で送られる任意ダウンロード用ソフトウェアをダウンロードする	ダウンロードをする場合は、下の操作でダウンロード予約をしてください。
東芝サーバーからソフトウェアをダウンロードする（次ページ）	イーサネット通信によって、東芝サーバーからソフトウェアのダウンロードをします。

ダウンロード中は、電源プラグや AC アダプターを抜かないでください。
ソフトウェアの書込みが中断され、本機が正常に動作しなくなる場合があります。

放送波で送信されるソフトウェアをダウンロードする

ダウンロードをするには、あらかじめ電源「入」の状態で BS または地上デジタル放送を数分間受信する必要があります。（本機がダウンロード情報を取得するためです）

自動ダウンロードの設定をする

お買い上げ時は自動ダウンロードするように設定されています。「ダウンロードする」のまま、お使いいただくことをおすすめします。

1. スタートを押す
2. ▲・▼で「設定」を選び、決定を押す
3. ▲・▼で「初期設定」を選び、決定を押す
4. ▲・▼で「ソフトウェアのダウンロード」を選び、決定を押す
5. ▲・▼で「放送からのダウンロード」を選び、決定を押す
6. ▲・▼で「自動ダウンロード」を選び、決定を押す
7. ▲・▼で「ダウンロードする」または「ダウンロードしない」を選び、決定を押す

   青を押して自動ダウンロードの日時一覧を確認することができます。
8. 設定が終わったら、終了/■を押す

任意ダウンロードをする

ダウンロードする場合は、以下の操作でダウンロードの予約をしてください。

1. 左の「自動ダウンロードの設定をする」の手順1 ～ 5をする
2. ▲・▼「ダウンロードの予約」を選び、決定を押す
3. ダウンロードの予約をする場合は、◀・▶で「はい」を選び、決定を押す
4. ▲・▼で予約日時を選び、決定を押す
5. 画面のメッセージを読み、決定を押す

   予約できるダウンロードは一つです。
6. 設定が終わったら、終了/■を押す

   ※ 予約の開始時刻の前までに、電源を「切」にしておいてください。

お知らせ

- ダウンロードによって、一部の設定内容がお買い上げ時の状態に戻ったり、予約やお知らせが削除されたりする場合があります。
- 任意ダウンロードの開始時刻に録画をしていると、ダウンロード予約は取り消されます。
- 悪天候の場合や録画予約との重複などによってダウンロードが取り消された場合は、「本機に関するお知らせ」（⇨59ページ）でお知らせします。

■任意ダウンロード予約の日時を変更するには

❶ 前ページの「任意ダウンロードをする」の手順 1 ～ 3 の操作で、予約日時一覧の画面にする
❷ 変更後の日時を▲・▼で選び、決定を押す
❸ ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す
❹ 画面のメッセージを読み、決定を押す
❺ 終わったら、終了/■を押す
※ 予約の開始時刻の前までに、電源を「切」にしておいてください。

■任意ダウンロード予約を取り消すには

❶ 前ページの「任意ダウンロードをする」の手順 1 ～ 3 の操作で、予約日時一覧の画面にする
❷ 予約済みのダウンロード日時を▲・▼で選び、決定を押す
❸ 画面のメッセージを読み、◀・▶で「はい」を選び、決定を押す
❹ 終わったら、終了/■を押す

東芝サーバーからダウンロードする

- イーサネット通信を利用して東芝サーバーからソフトウェアをダウンロードして、本機内部のソフトウェアを更新します。
- あらかじめ LAN 端子の接続と設定が必要です。（⇨準備編 34 ～ 36 ページ）

1 スタートを押す

2 ▲・▼で「設定」を選び、決定を押す

3 ▲・▼で「初期設定」を選び、決定を押す

4 ▲・▼で「ソフトウェアのダウンロード」を選び、決定を押す

5 ▲・▼で「サーバーからのダウンロード開始」を選び、決定を押す

6 ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

ソフトウェアのダウンロードが始まります。

7 ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す

ソフトウェアの更新をしない場合は、「いいえ」を選びます。

8 画面の指示に従って操作する

- ソフトウェアの更新にはしばらく時間がかかる場合があります。
- ソフトウェアの更新が終了したあとで決定を押すと、電源が「切」になってから再び「入」になり、通常の視聴ができるようになります。

ソフトウェアのバージョンを確認する

1 スタートを押す

2 ▲・▼で「設定」を選び、決定を押す

3 ▲・▼で「初期設定」を選び、決定を押す

4 ▲・▼で「ソフトウェアのダウンロード」を選び、決定を押す

5 ▲・▼で「ソフトウェアバージョン」を選び、決定を押す

ソフトウェアのバージョンが表示されます。

6 確認が終わったら、終了/■を押す

お知らせ

回線の速度が遅い場合には、正しくダウンロードできないことがあります。このとき、「通信エラー」が表示されます。サーバーが一時的に停止していることもありますので、LAN端子の接続や設定(⇨準備編34 ～ 36ページ)を確認し、しばらくたってからもう一度ダウンロードしてみてください。

メニュー一覧

設定メニュー

設定メニュー	項目１	項目２	項目３	項目４	お買い上げ時の設定	参照ページ
映像 / 音声設定	レゾリューションプラス設定	レゾリューションプラス			オフ	32 ページ
		レベル調整			（未設定）	32 ページ
	テレビ画面形状				16:9	準備編 41 ページ
	HDMI 映像出力切換				オート	準備編 42 ページ
	ダウンミックス				ノーマル	準備編 43 ページ
機能設定	番組情報取得設定				取得する	60 ページ
	視聴制限設定	視聴年齢制限設定			（未設定）	準備編 57 ページ
		暗証番号設定			（未設定）	準備編 56 ページ
		暗証番号削除			ー	準備編 56 ページ
	リモコンコード設定				リモコンコード 1	準備編 60 ページ
外部機器設定	USB ハードディスク設定	機器の登録			ー	準備編 44 ページ
		自動削除設定			する	準備編 44 ページ
		省エネ設定			通常モード	準備編 44 ページ
		機器の取りはずし			ー	準備編 44 ページ
		動作テスト			ー	準備編 44 ページ
		機器の初期化			ー	準備編 44 ページ
	SD メモリーカード設定	SD メモリーカードの初期化			ー	48 ページ
		ワンセグ録画予約メッセージ設定			表示する	33 ページ
	録画再生設定	E メール録画予約設定	基本設定	POP3 サーバーアドレス	（未設定）	準備編 58 ページ
				POP3 ユーザー名	（未設定）	準備編 58 ページ
				POP3 パスワード	未設定	準備編 58 ページ
				APOP	使用しない	準備編 58 ページ
				POP3 アクセス時刻	PM0:00、PM6:00、PM8:00、PM10:00	準備編 58 ページ
				SMTP サーバーアドレス	（未設定）	準備編 58 ページ
				メールアドレス	（未設定）	準備編 58 ページ
			E メール録画予約機能		使用しない	準備編 58 ページ
			録画機器		無効	準備編 58 ページ
			メール予約パスワード		未設定	準備編 59 ページ
			予約設定結果通知		送信元アドレスへの通知	準備編 59 ページ
			指定メールアドレス		（未設定）	準備編 59 ページ
			予約アドレス登録		（未設定）	準備編 59 ページ
		ダイレクト録画時間設定			2 時間	準備編 45 ページ
		ワンタッチスキップ設定			30 秒	準備編 45 ページ
		ワンタッチリプレイ設定			10 秒	準備編 45 ページ
	HDMI 連動設定				使用しない	準備編 38 ページ

設定メニュー	項目1	項目2	項目3	項目4	お買い上げ時の設定	参照ページ
初期設定	はじめての設定				—	準備編 23、40 ページ
	アンテナ設定	地上デジタルアンテナレベル			—	準備編 46 ページ
		BS・110 度 CS アンテナレベル			—	準備編 47 ページ
		BS・110 度 CS アンテナ電源供給			供給する	準備編 46 ページ
		BS 中継器切換			—	準備編 47 ページ
		110 度 CS 中継器切換			—	準備編 47 ページ
	チャンネル設定	地上デジタル自動設定	初期スキャン		—	準備編 48 ページ
			再スキャン		—	準備編 49 ページ
			自動スキャン		自動スキャンする	準備編 49 ページ
		手動設定	地上デジタル		—	準備編 50 ページ
			BS		—	準備編 51 ページ
			110 度 CS		—	準備編 52 ページ
		地デジ難視対策衛星放送			利用しない	準備編 26 ページ
		チャンネルスキップ設定	地上デジタル		—	準備編 53 ページ
			BS		—	準備編 53 ページ
			110 度 CS		—	準備編 53 ページ
		初期設定に戻す			—	準備編 53 ページ
	データ放送設定	郵便番号と地域の設定			(未設定)	準備編 54 ページ
		文字スーパー表示設定			日本語	準備編 54 ページ
		ルート証明書番号			—	準備編 54 ページ
	LAN 接続設定	IP アドレス設定			自動取得	準備編 35 ページ
		DNS 設定			自動取得	準備編 35 ページ
		プロキシ設定			使用しない	準備編 35 ページ
		MAC アドレス			—	準備編 35 ページ
		接続テスト			—	準備編 35 ページ
	B-CAS カードの確認				—	59 ページ
	ソフトウェアのダウンロード	放送からのダウンロード	自動ダウンロード		ダウンロードする	62 ページ
			ダウンロードの予約		(未設定)	62 ページ
		サーバーからのダウンロード開始			—	63 ページ
		ソフトウェアバージョン			—	63 ページ
	設定の初期化				—	準備編 61 ページ

(網掛け)「はじめての設定」で設定可能

メニュー一覧・つづき

クイックメニュー

• クイックメニューの内容は、 クイック を押すときの場面によって変わります。
• クイックメニューで選択できる項目は、放送の種類や外部機器の有無などによって変わります。選択できない項目は薄くなって表示されます。

（視聴時の例）

クイックメニュー	項目１	項目２	参照ページ
番組説明			30 ページ
映像 / 音声設定	レゾリューションプラス設定	レゾリューションプラス	32 ページ
		レベル調整	32 ページ
	テレビ画面形状		準備編 41 ページ
	HDMI 映像出力切換		準備編 42 ページ
	ダウンミックス		準備編 43 ページ
連ドラ予約			34 ページ
お知らせ	放送局からのお知らせ		59 ページ
	本機に関するお知らせ		59 ページ
	ボード		59 ページ
ハードディスク残量表示			43 ページ
SD メモリーカード残量表示			43 ページ
その他の操作	信号切換	映像信号切換	31 ページ
		音声信号切換	31 ページ
		音多切換	31 ページ
		データ信号切換	31 ページ
		字幕切換	31 ページ
		降雨対応放送切換	60 ページ
	チャンネル番号入力		7 ページ
	アンテナレベル表示		準備編 27 ページ
	データ放送終了		24 ページ
	テレビ / ラジオ / データ切換		24 ページ

アイコン一覧

番組についてのアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
テレビ	テレビ放送	字	字幕放送
ラジオ	ラジオ放送	MV	マルチビューサービス（複数の映像・音声がある番組）
データ	データ放送	HD	デジタルハイビジョン放送
テレビd	データ放送がある場合（テレビ）	HD:1080i	放送フォーマットが 1080i のデジタルハイビジョン放送
ラジオd	データ放送がある場合（ラジオ）	HD:720p	放送フォーマットが 720p のデジタルハイビジョン放送
16：9	画面の横と縦の比が 16：9 の番組の放送	SD	デジタル標準テレビ放送
4：3	画面の横と縦の比が 4：3 の番組の放送	SD:480i	放送フォーマットが 480i のデジタル標準テレビ放送
ステレオ	ステレオ音声放送	SD:480p	放送フォーマットが 480p のデジタル標準テレビ放送
サラウンド	サラウンドステレオ放送	信号切換	複数の映像、または音声またはデータがある場合
二重音声	二重音声放送	年齢	視聴年齢制限が設定されている番組の場合

※ テレビd が表示されていなくても、データ放送（番組に連動していないもの）がある場合があります。
テレビd が表示されていても、放送局側の運用によってはデータ放送が番組に連動していない場合があります。

お知らせ、予約、録画、その他についてのアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
データ取得中	データの取得中です	アナログコピー¥	アナログ録画できません
i	未読の「おしらせ」	アナログコピー×	
i	既読の「おしらせ」	ダビング	録画可能回数が制限されている番組の場合
	録画予約	デジタルコピー¥	デジタル録画できない番組の場合
✔	視聴予約	デジタルコピー×	
●	録画中	デジタルコピー可	デジタル録画できます
アナログコピー可	アナログ録画できます		非リンク型サービス（通信番組）（⇨24 ページ）
			SSL などの暗号通信をしている場合（⇨24 ページ）

総合さくいん・用語解説

数字・アルファベット

あいうえお順

あ

か

さ

た

ドルビー社が開発した音声符号化方式で、2チャンネルステレオはもちろん、5.1チャンネルサラウンドにも対応しています。
（本機はドルビーデジタル5.1チャンネル音声の場合、2チャンネルにダウンミックスして出力します。）

ドルビー社が開発した、2チャンネルステレオ音声をマルチチャンネルに拡張して再生するためのマトリックスデコード技術です。

な

デジタル放送の放送の単位。チャンネルや番組についての情報は、このネットワークごとに送られてきます。

は

ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、ADSLなどのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。

ご契約のプロバイダから指定があるときだけ設定してください。
（例：proxy.xxx.xxx.xxx）
この設定をすると、HTTPプロキシサーバーからファイアウォール（外部からの不正侵入防護壁）を越えて通信先のブラウザにデータを高速で送ることができます。

ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。

ま

や

ら

サーバーを認証する第三者機関（認証局）を証明するものです。この証明書をもとにして、「サーバ証明書」のデジタル署名を検証し、「サーバ証明書」が信頼できることを確認します。

わ

携帯機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスの名称です。地上デジタル放送の放送波を13の帯域（セグメント）に分割し、そのうちの1帯域を携帯機器向けに利用していることから「ワンセグ（1セグ）」と呼ばれています。

仕様

	型名		D-TR1
一般	電源		DC12V (定格電流 : 2A) AC100V, 50/60 Hz (付属の AC アダプター (ADPV16A) 使用時)
	外形寸法		幅 238 x 高さ 33 x 奥行 151.5mm（突起含まず）
	質量		680g
	使用温度範囲		5℃～ 35℃
	使用湿度範囲		30% ～ 80%
	動作姿勢		水平
	信号方式		NTSC カラーテレビジョン方式
	リモコン		SE-R0364
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル	VHF（1 ～ 12)、UHF（13 ～ 62)、CATV（C13 ～ 63）(CATV パススルー対応)
		BS デジタル	BS000 ～ BS999
		110 度 CS デジタル	CS000 ～ CS999
接続端子／スロット	入力端子	地上デジタル (VHF/UHF)	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110 度 CS アンテナ	75 Ω　F 型コネクター（最大 DC15V、4W）
	出力端子	映像	1.0V(p-p)（75 Ω)、同期負、ピンジャック ×1 系統
		D3 映像	14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　出力信号 D3 Y 出力 1.0V（p-p)（75 Ω)、P_B 出力 0.7V（p-p)（75Ω)、P_R 出力 0.7V（p-p)（75 Ω）
		音声	2.0V（rms)、出力インピーダンス 2.2k Ω 以下、ピンジャック (L、R) × 1 系統
		HDMI®	19 ピン Type A 端子
	その他の端子	LAN 端子	100BASE-TX/10BASE-T × 1
		USB（HDD 専用) 端子	USB2.0
		SD メモリーカードスロット	1 系統、 128MB（メガバイト）～ 2GB（ギガバイト）(SD メモリーカード)、 4GB ～ 32GB（SDHC メモリーカード)、 ～ 64GB（SDXC メモリーカード）

• 意匠、仕様、ソフトウェアなどは製品改良のため予告なく変更することがあります。
• 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
• 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。
※国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this television set in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)